



資料 1 別添

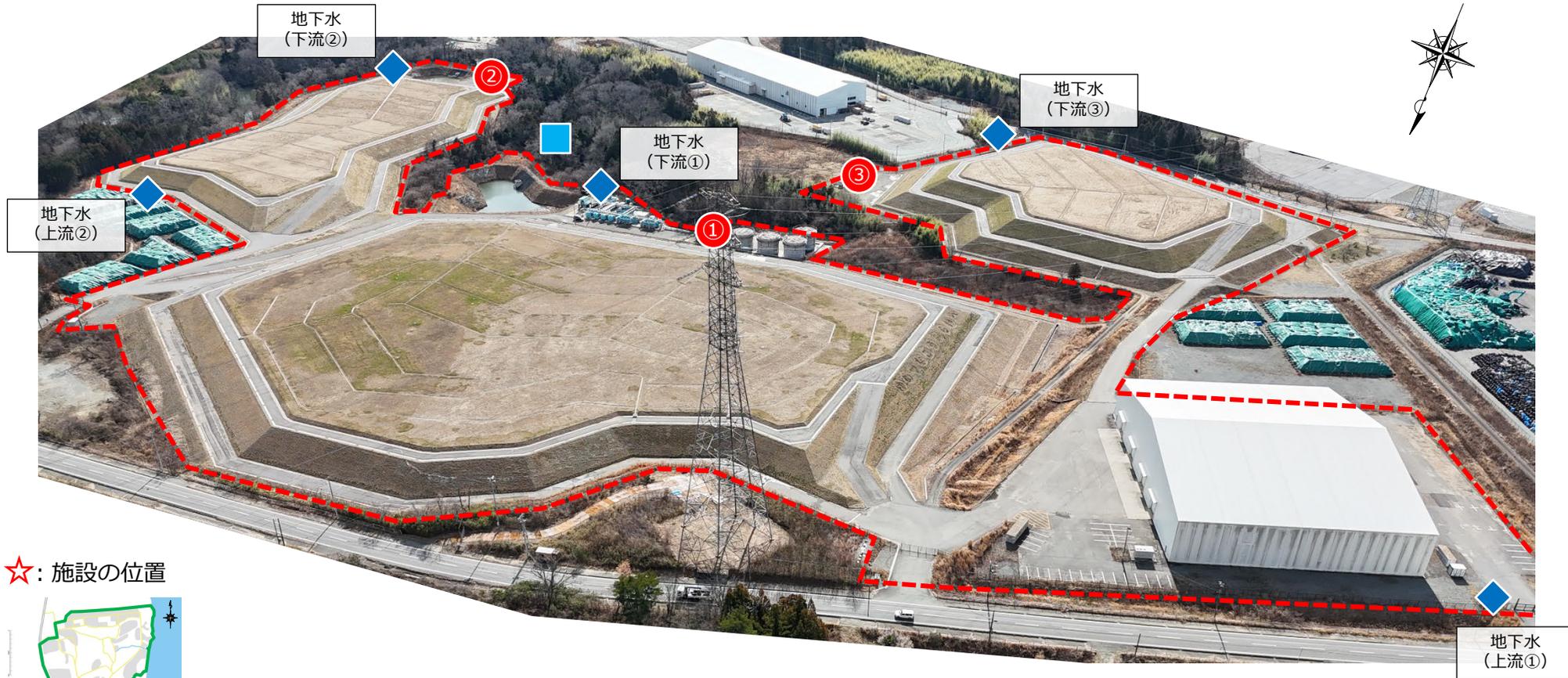
モニタリング等の状況の詳細について

2026年3月

環境省

土壌貯蔵施設のモニタリング結果 (月次測定等)

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞



★：施設の位置



【凡例】

◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度

■：放流先河川の放射能濃度

●：地下水（集排水設備）中の放射能濃度

---：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊①工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流①	2018/7/11	(稼働前)	240	8.1
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	110	18
上流②	2020/2/24	(稼働前)	110	25
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	36	12
下流①	2018/7/11	(稼働前)	32	9.5
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	150	8.8
下流②	2020/2/24	(稼働前)	42	23
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	36	11
下流③	2021/2/23	(稼働前)	42	9.6
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	40	12

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND
上流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND
下流②	2020/2/24	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND
下流③	2021/2/23	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2020/3/5	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備③	2021/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
2025/10/17 ~2026/2/17	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

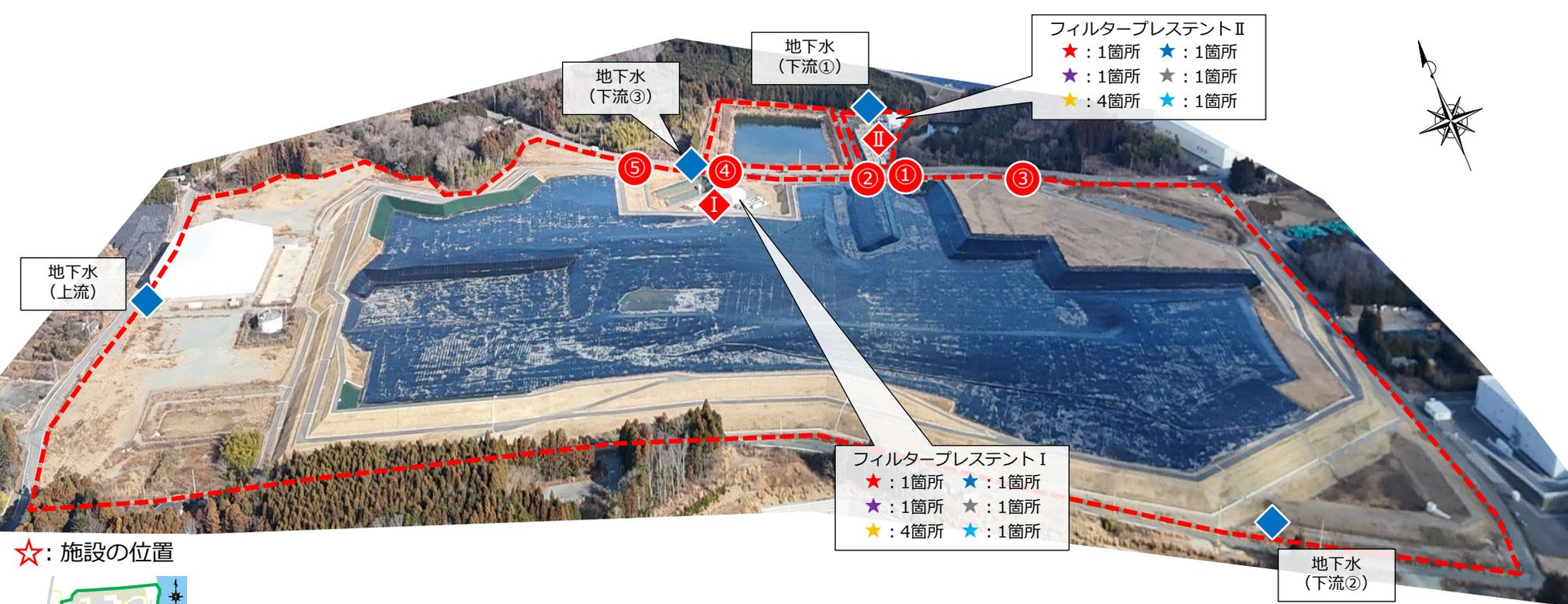
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊②工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）＜貯蔵中＞①

6頁参照

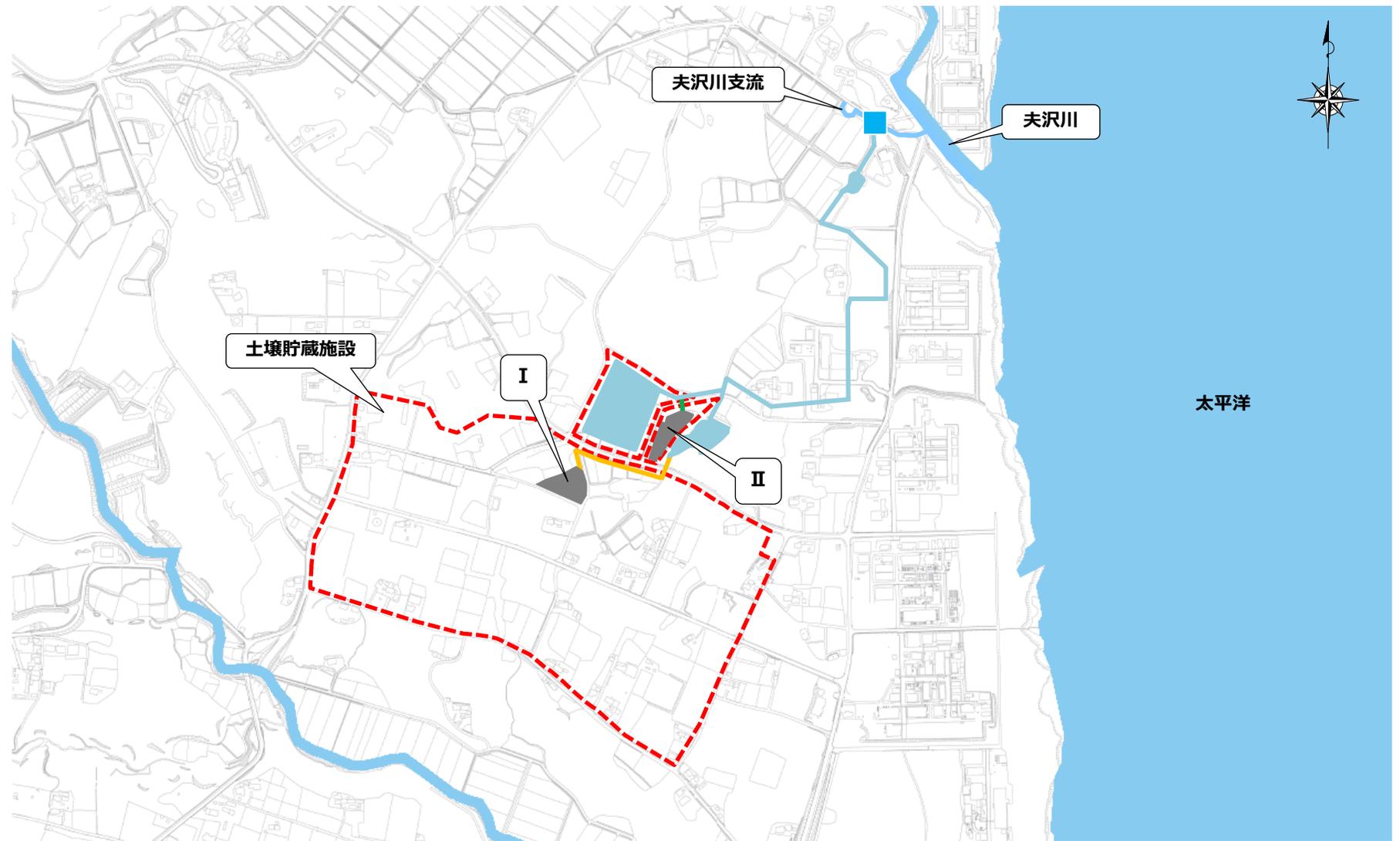


☆: 施設の位置



【 凡例 】		
◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度	● : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度	◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
■ : 放流先河川の放射能濃度	★ : 粉じん濃度	★ : 空間線量率（作業環境）
☆ : 空気中の放射能濃度	★ : 表面汚染密度（床）	★ : 表面汚染密度（壁）
★ : 表面汚染密度（設備）	---	---
	---	---

土壤貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）＜貯蔵中＞②



【凡例】

■ : 河川水観測地点

- - - : 敷地境界線

— : 放流水の流路（浸出水処理施設Ⅰ）

— : 放流水の流路（浸出水処理施設Ⅱ）

土壌貯蔵施設（大熊②工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率	塩化物イオン濃度
			(mS/m)	(mg/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	13	13
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	12	14
下流①	2018/7/11	(稼働前)	23	13
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	27	14
下流②	2018/7/10	(稼働前)	17	5.7
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	24	8.6
下流③	2017/10/11	(稼働前)	19	6.5
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	51	16

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134	Cs-137
			(Bq/L)	(Bq/L)
上流	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND
下流①	2018/7/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND
下流②	2018/7/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND
下流③	2017/10/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134	Cs-137
			(Bq/L)	(Bq/L)
集排水設備①	2018/7/5	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ～2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2018/10/15	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ～2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備③	2019/6/26	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ～2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備④	2017/10/5	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ～2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備⑤	2020/5/28	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ～2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定地点	測定日	測定項目	水素イオン濃度		生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質濃度
			(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)	
			最小値	最大値	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
処理水I	2025/10/9 ～2026/2/4		7.9	8.3	1.1～22	6.9～22	ND～2
処理水II	2025/10/6 ～2026/2/3		7.8	8.1	0.9～3.3	9.4～25	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質濃度(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134	Cs-137
			(Bq/L)	(Bq/L)
処理水I	2025/10/3 ～2026/2/4		ND	ND
処理水II	2025/10/6 ～2026/2/25		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

※放流水の放射能濃度測定(週次測定)は、浸出水処理を行った週に実施。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

測定地点	放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム	放流量
			最小値	最大値		
					(Bq/L)	(m ³)
処理水I	2025/10/3 ～2026/2/4	50	0.1	2.2	ND	1380
処理水II	2025/10/1 ～2026/2/25	260	0.0	1.8	ND	7680.1

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134	Cs-137
		(Bq/L)	(Bq/L)
2018/7/10	(稼働前)	ND	5.0
2025/10/9 ～2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	2025/10/7 ～2026/2/13
	粉じん濃度 (mg/m ³)
フィルタープレセントI	2.3
フィルタープレセントII	2.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2025/10/7 ～2026/2/13	
	空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
フィルタープレセントI	0.14	0.16
フィルタープレセントII	0.54	0.61

★空気中の放射能濃度

測定地点	2025/10/7～2026/2/13	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
フィルタープレセントI	ND	ND
フィルタープレセントII	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	2025/10/7 ～2026/2/13		
	表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
フィルタープレセントI	床	I-①	ND
		I-①	ND
		I-②	ND
		I-③	ND
	設備	フィルタープレシ	ND
フィルタープレセントII	床	①	ND
		②	ND
		③	ND
		④	ND
	設備	フィルタープレシII	ND

表面汚染密度検出下限値：0.27～0.33Bq/cm²

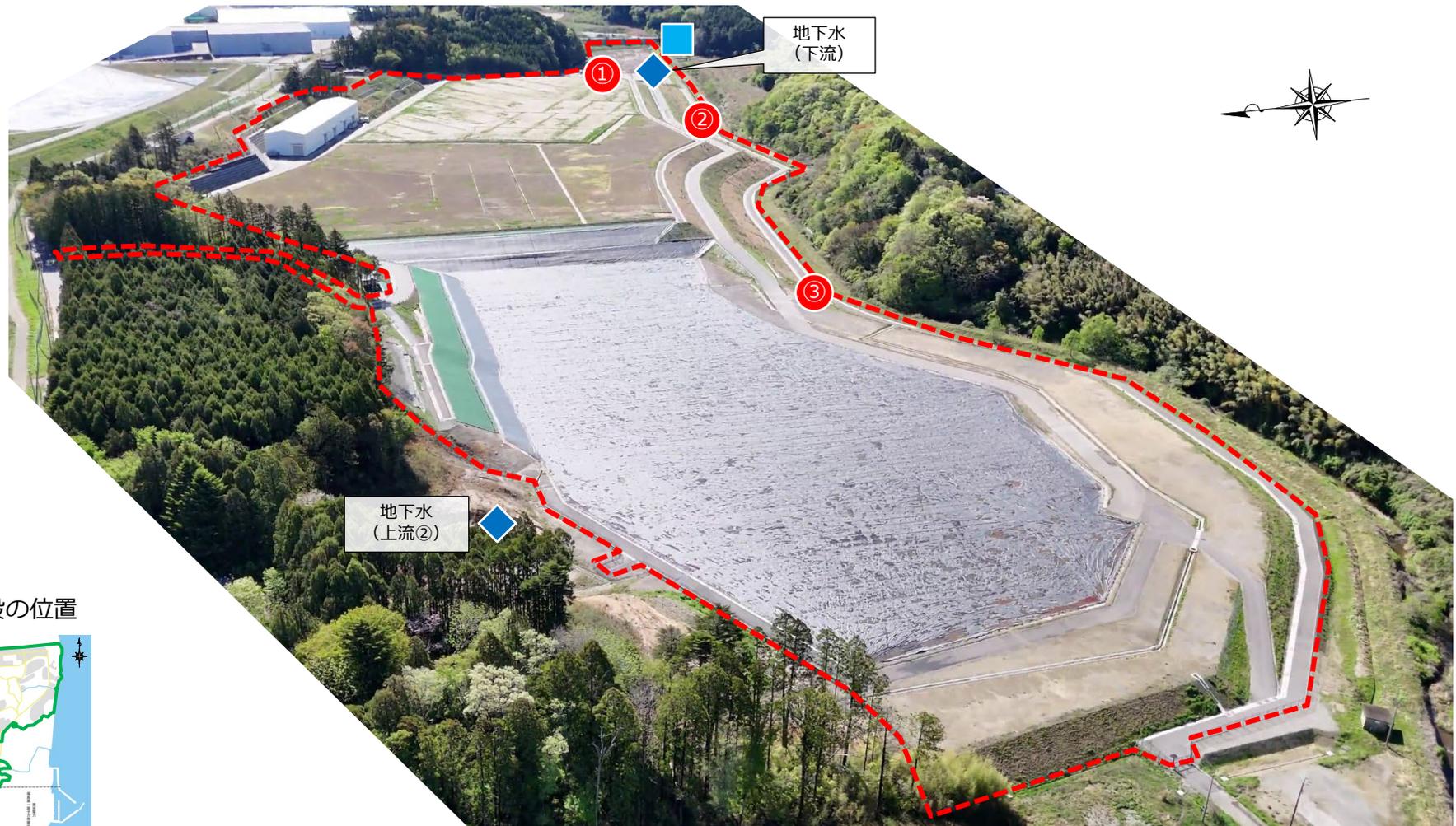
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※2025年4月以降、下記の土壌貯蔵施設の浸出水処理施設が稼働停止中のため、浸出水処理は本工区の浸出水処理施設において実施。

- ・大熊①工区
- ・大熊③工区
- ・双葉②工区

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定地点（月次測定） <貯蔵中>



☆: 施設の位置



【凡例】

◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度

● : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度

■ : 放流先河川の放射能濃度

--- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊③工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17	13
	2025/10/9 ~2026/2/10	(貯蔵中)	19	20
下流	2018/9/25	(稼働前)	90	130
	2025/10/9 ~2026/2/10	(貯蔵中)	120	98

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ~2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/9 ~2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2018/9/18	(稼働前)	ND	1.2
2025/10/9 ~2026/2/10	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

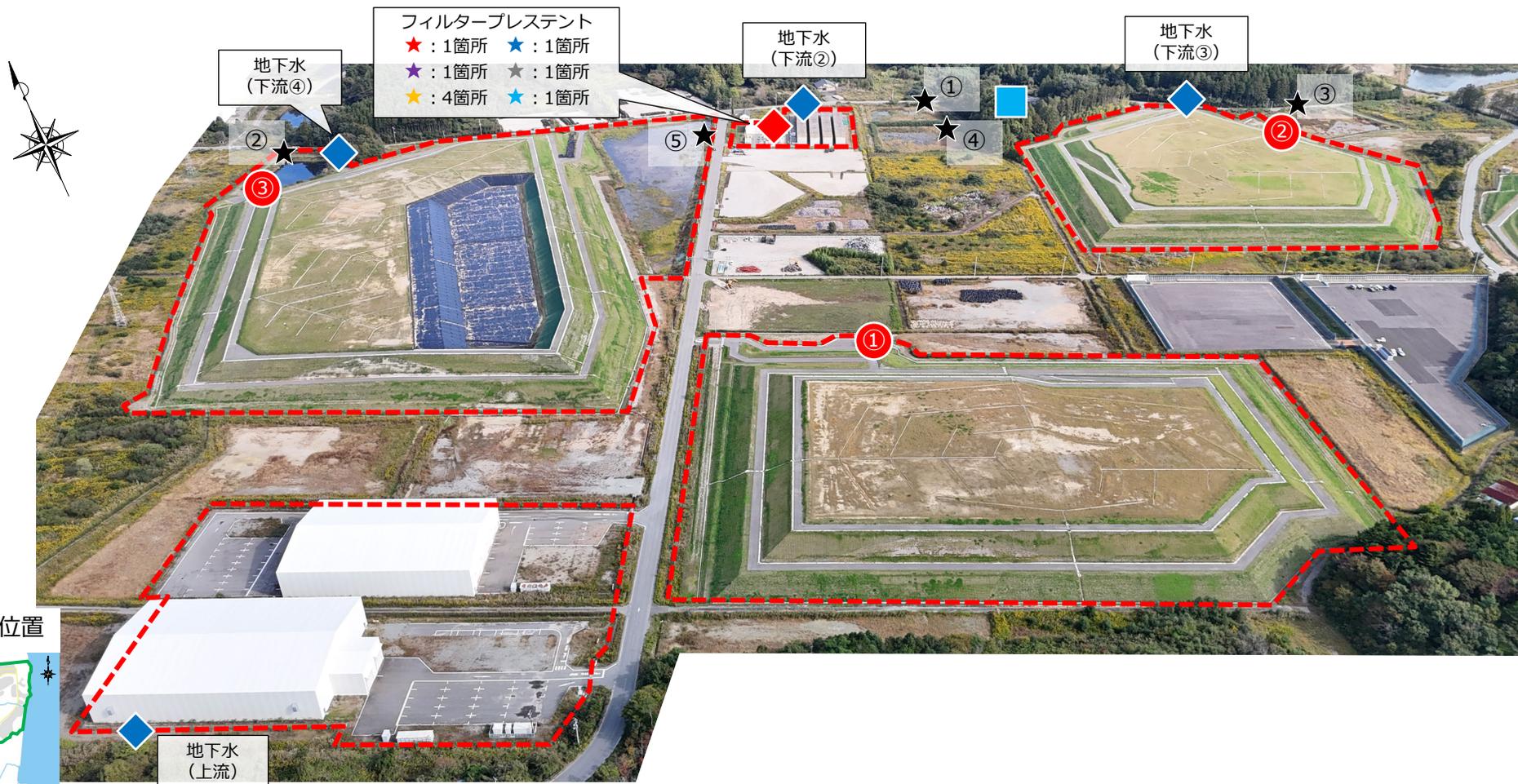
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊②工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）〈貯蔵中〉



☆：施設の位置



- 【凡例】
- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
 - ：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
 - ◆：浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
 - ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質量
 - ：放流先河川の放射能濃度
 - ★：粉じん濃度
 - ★：表面汚染密度（床）
 - ★：空間線量率（作業環境）
 - ★：空気中の放射能濃度
 - ★：表面汚染密度（壁）
 - ★：表面汚染密度（設備）
 - ：敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊④工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2020/3/12 (稼働前)		37	17
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		40	19
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57	12
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		38	18
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24	21
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		200	14
下流④	2020/9/3 (稼働前)		110	13
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		41	11

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		ND	ND
下流②	2020/3/12 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		ND	ND
下流③	2020/3/12 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		ND	ND
下流④	2020/9/3 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19 (貯蔵中)		ND	ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19 (貯蔵中)		ND	ND
集排水設備③	2020/11/17 (稼働前)		ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19 (貯蔵中)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	最小値	最大値				
	2025/10/7 ~2026/2/3	7.8	8.2	2.0~5.1	15~50	ND~1

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L
浮遊物質量 (SS) のNDとは、報告下限値 (1mg/L) 未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2025/10/3 ~2026/2/25	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

※放流水の放射能濃度測定(週次測定)は、浸出水処理を行った週に実施。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2025/10/1 ~2026/2/25	770	0.0	4.7	ND	23100

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値 (5.85Bq/L) 未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	
	測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2025/10/28 ~2026/2/24	48
	2025/10/28 ~2026/2/24	18
沈砂池②	2025/10/28 ~2026/2/24	7.6
	2025/10/28 ~2026/2/24	16
沈砂池③	2025/10/28 ~2026/2/24	10
	2025/10/28 ~2026/2/24	

SS基準：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

※ 期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2025/10/2 ~2026/2/3 (貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	
	測定日	粉じん濃度 (mg/m ³)
フィルタープレセント	2025/10/7 ~2026/2/13	1.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	
	測定日	空間線量率 (μSv/h)
	最小値	最大値
フィルタープレセント	2025/10/7 ~2026/2/13	0.24 0.30

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
フィルタープレセント	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	
	測定日	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
フィルタープレセント	床 ①	ND
	①	ND
	壁 ②	ND
	③	ND
	④	ND
	設備 フィルタープレ	ND

表面汚染密度検出下限値：0.26~0.34Bq/cm²

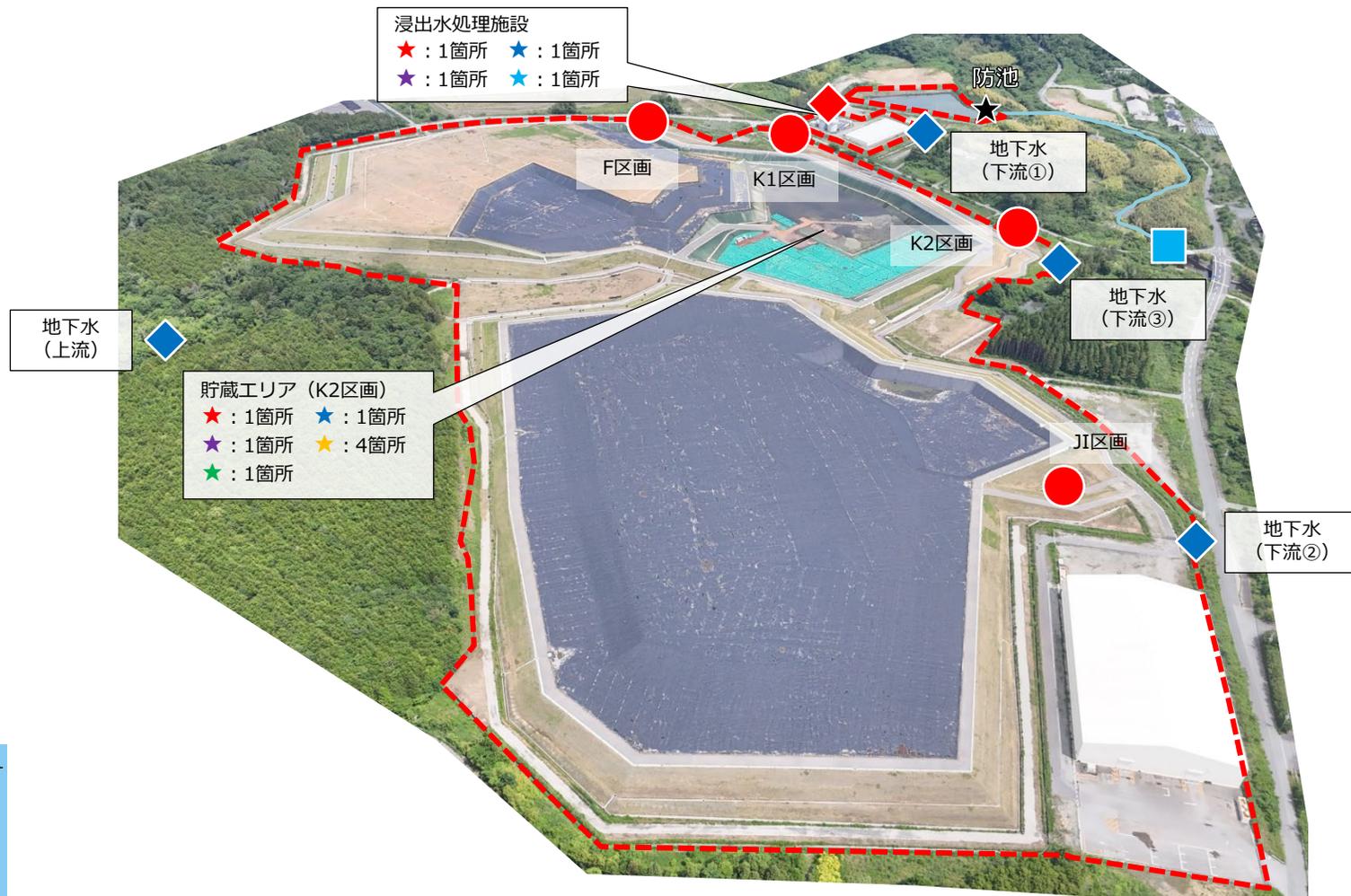
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※2025年4月以降、下記の土壌貯蔵施設の浸出水処理施設が稼働停止中のため、浸出水処理は本工区の浸出水処理施設において実施。

- ・大熊⑤工区
- ・双葉①工区西側
- ・双葉③工区

土壤貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）



★: 施設の位置



【 凡例 】		
◆ : 地下水 (井戸) 中の電気伝導率等、放射能濃度	● : 地下水 (集排水設備) 中の放射能濃度	◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質量	■ : 放流先河川の放射能濃度	★ : 粉じん濃度
★ : 空間線量率 (作業環境)	☆ : 空気中の放射能濃度	☆ : 表面汚染密度 (壁)
★ : 表面汚染密度 (設備)	☆ : 表面汚染密度 (重機)	--- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	21	11
	2025/10/2 ~2026/2/3	(稼働後)	12	13
下流①	2019/4/18	(稼働前)	33	14
	2025/10/2 ~2026/2/3	(稼働後)	47	45
下流②	2020/7/31	(稼働前)	29	21
	2025/10/2 ~2026/2/3	(稼働後)	35	22
下流③	2024/4/12	(稼働前)	34	16
	2025/10/2 ~2026/2/3	(稼働後)	120	32

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/24	(稼働後)	ND	ND
下流①	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/24	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/8/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/24	(稼働後)	ND	ND
下流③	2024/4/12	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
貯蔵エリア (F区画)	2019/4/18	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K1区画)	2019/11/28	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (J1区画)	2020/8/18	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (K2区画)	2024/4/17	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/20 ~2026/2/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池 (防池)	2025/10/2 ~2026/2/3		8.7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

※ 期間中の最大値を示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/12/22	(稼働前) ※	ND	ND
2025/10/2 ~2026/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

※放流水の流路変更により2021年1月に観測地点を変更した。

★粉じん濃度

測定地点	2025/10/3 ~2026/2/20
	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア (K2区画)	0.9
浸出水処理施設	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	2025/10/18 ~2026/2/20	
	空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
貯蔵エリア (K2区画)	0.48	0.63
浸出水処理施設	0.25	0.27

★空気中の放射能濃度

測定地点	2025/10/3~2026/2/20	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア (K2区画)	ND	ND
浸出水処理施設	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度 / 2×10⁻³ + セシウム137の濃度 / 3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★壁、★設備、★重機）

測定地点		2025/10/18 ~2026/2/21	
		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
貯蔵エリア (K2区画)	壁	東側	ND
		西側	ND
		南側	ND
		北側	ND
浸出水処理施設	重機	バックホウ	ND
	設備	濁水処理装置	ND

表面汚染密度検出下限値：0.31~0.37Bq/cm²

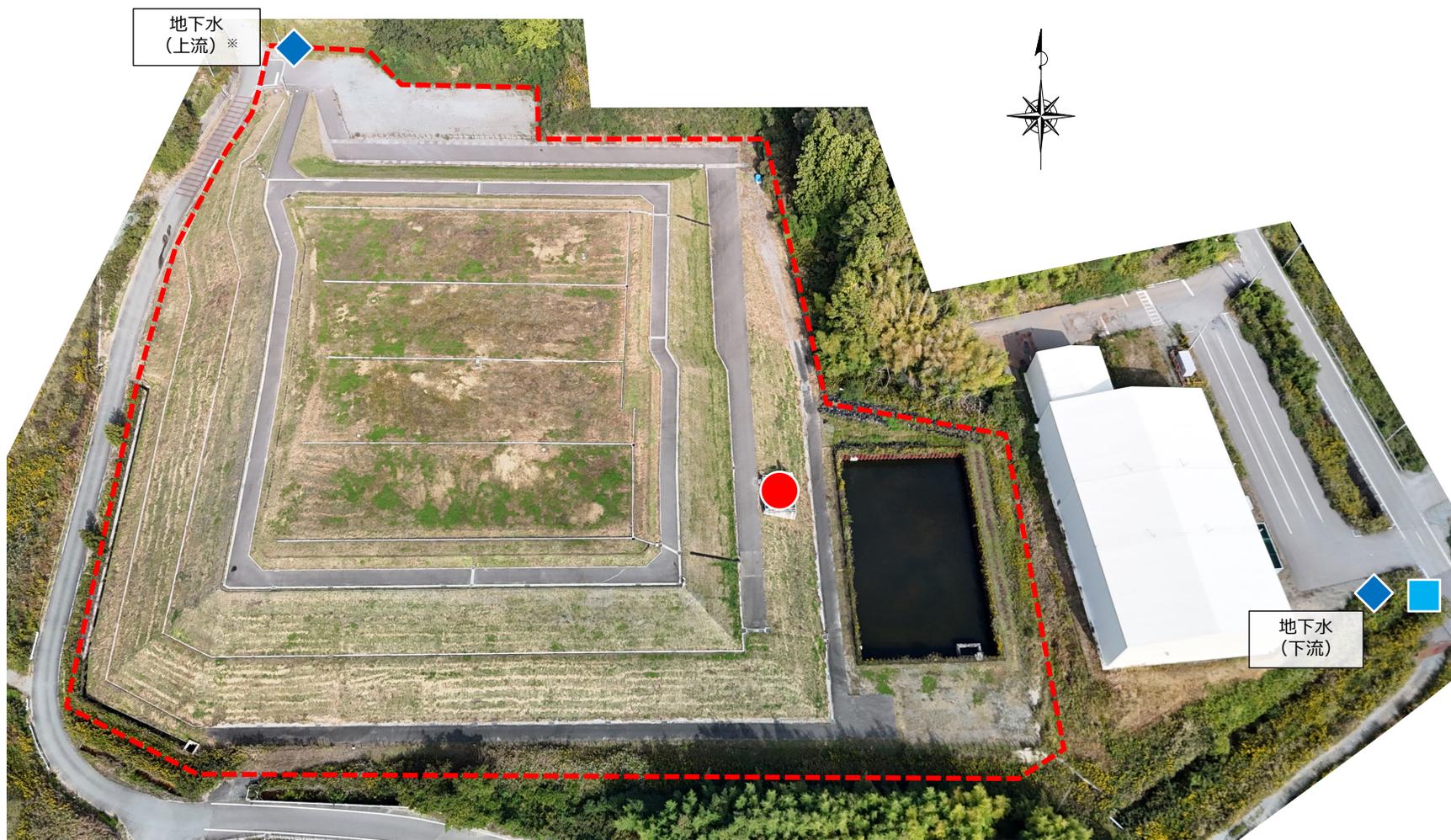
NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定地点（月次測定）〈貯蔵中〉



☆：施設の位置



【凡例】

- ◆：地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
- ：地下水（集排水設備）中の放射能濃度
- ：放流先河川の放射能濃度
- ：敷地境界線

※敷地境界の変更に伴い従前の上流井戸を移設し、2021年4月より現地点での測定を開始。

土壌貯蔵施設（双葉①工区東側）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2021/4/7	(井戸移設後)	91	44
	2025/10/7 ~2026/2/26	(貯蔵中)	51	64
下流	2017/11/23	(稼働前)	17	9.4
	2025/10/7 ~2026/2/26	(貯蔵中)	21	12

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/4/7	(井戸移設後)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/26	(貯蔵中)	ND	ND
下流	2017/11/23	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/26	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2017/12/7	(稼働前)	ND	ND
2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2017/11/2	(稼働前)	ND	ND
2025/10/7 ~2026/2/26	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

土壤貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定地点（月次測定）〈貯蔵中〉



☆: 施設の位置



- 【凡例】
- ◆: 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
 - : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
 - : 放流先河川の放射能濃度
 - : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100	6.8
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	100	36
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19	13
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	53	120
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19	11
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	17	13
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83	9.6
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	18	12
下流③	2021/10/27	(稼働前)	34	7.2
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	310	32

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND
上流②	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND
下流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND
下流②	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND
下流③	2021/11/2	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備③	2022/1/11	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2025/10/14 ~2026/2/12	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

土壤貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定）〈貯蔵中〉①

19頁参照



☆: 施設の位置



【凡例】

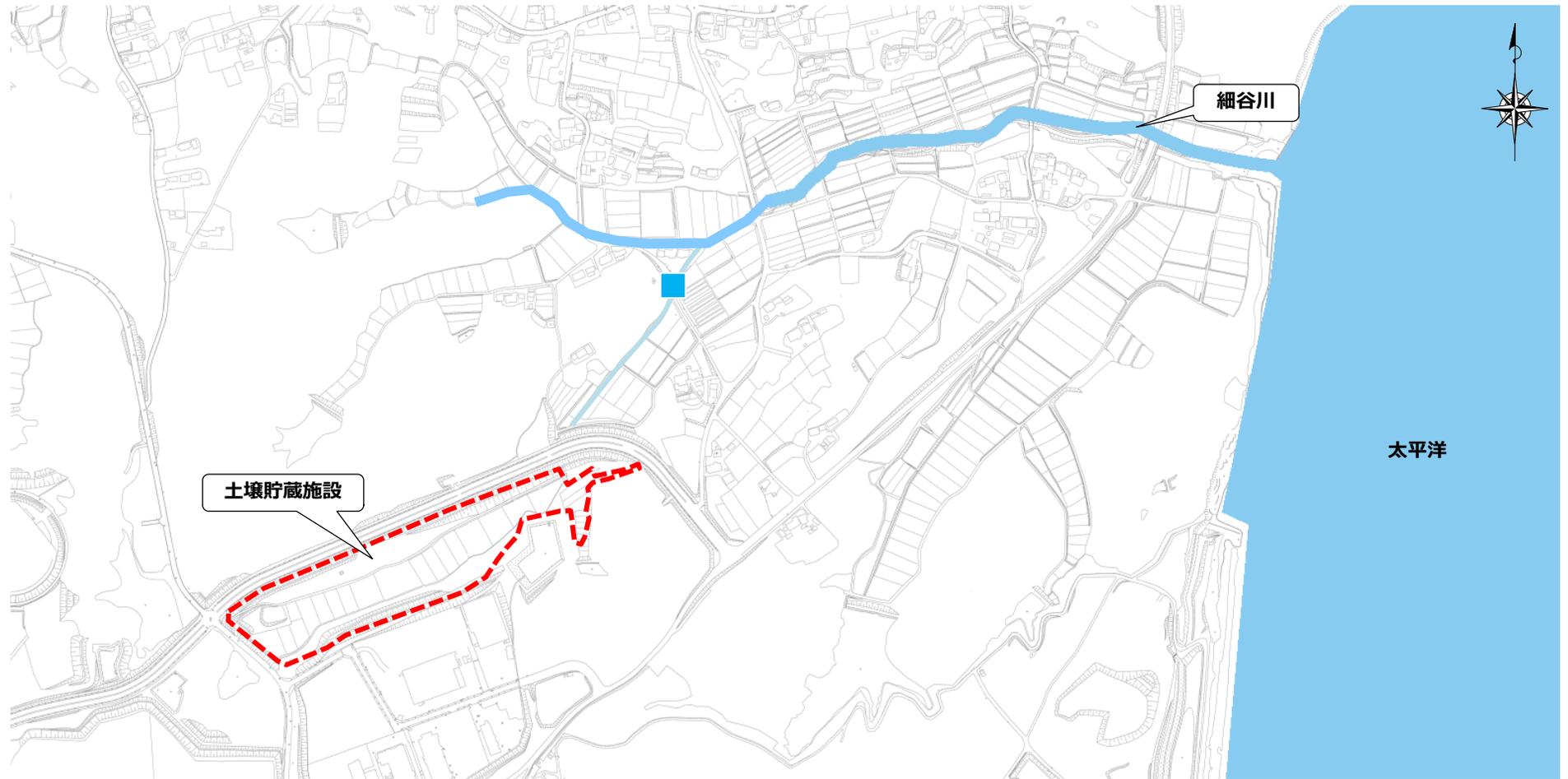
◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度

● : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度

■ : 放流先河川の放射能濃度

--- : 敷地境界線

土壤貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞ ②



【凡例】
■ : 河川水観測地点 - - - : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	61	8.0
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	52	19
下流	2019/5/8	(稼働前)	18	10
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	27	16

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND
下流	2019/5/8	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2019/5/21	(稼働前)	ND	ND
2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2019/4/24	(稼働前)	ND	ND
2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

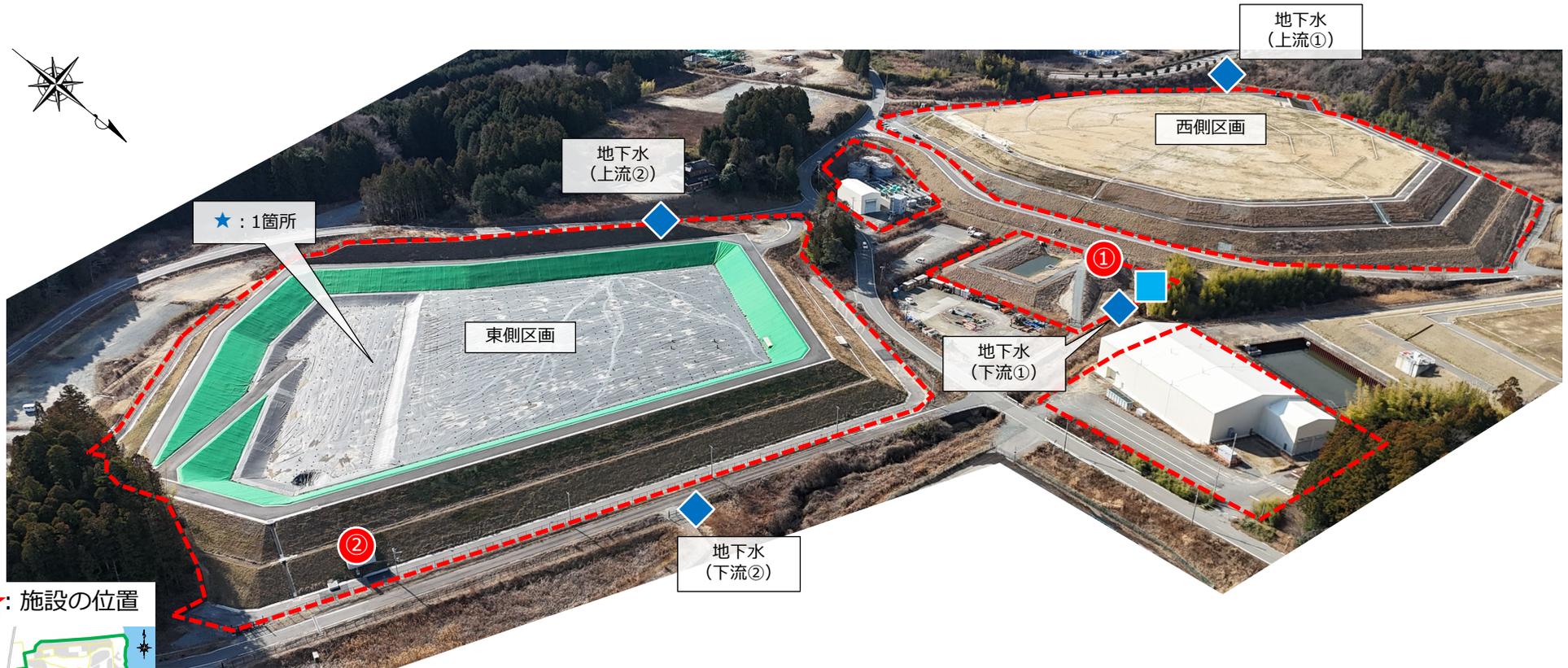
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊②工区）の浸出水処理施設において実施。

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞



☆: 施設の位置



- 【凡例】
- ◆ : 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度
 - : 地下水（集排水設備）中の放射能濃度
 - ★ : 空間線量率（作業環境）
 - : 放流先河川の放射能濃度
 - - - : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流①	2019/12/24	(稼働前)	18	8.1
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	35	12
上流②	2021/12/18	(稼働前)	20	14
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	26	19
下流①	2019/12/24	(稼働前)	22	7.8
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	23	11
下流②	2021/12/16	(稼働前)	49	52
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	49	43

※期間中の最大値を示す。

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2019/12/24	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND
上流②	2021/12/21	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND
下流①	2019/12/24	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND
下流②	2021/12/16	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2019/12/20	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2021/12/16	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/8 ~2026/2/4	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/12/17	(稼働前)		ND	ND
2025/10/7 ~2026/2/5	(貯蔵中)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★空間線量率（作業環境）

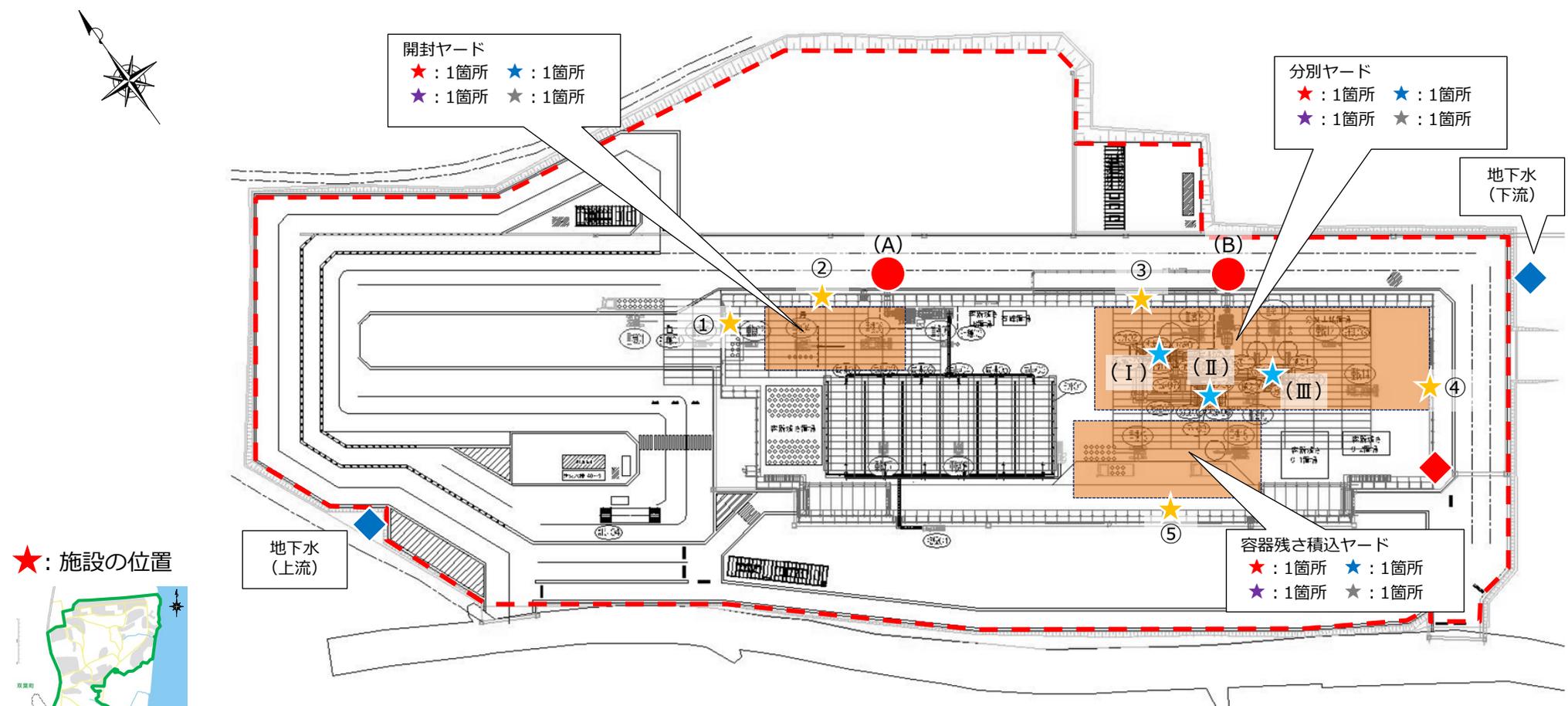
測定地点	2025/10/24 ~2026/2/20	
	空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
東側区画	2.93	2.95

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

中間貯蔵容器残さ分別処理施設のモニタリング結果 (月次測定)

中間貯蔵容器残さ分別処理施設（東大和久容残分別テント）のモニタリング測定地点 （月次測定）＜解体中のモニタリング地点を含む＞



★：施設の位置



- 【凡例】
- ◆：地下水中の放射能濃度等
 - ：排気中の放射能濃度
 - ◆：排水中の放射能濃度
 - ★：粉じん濃度
 - ★：空間線量率（作業環境）
 - ★：空気中の放射能濃度
 - ★：表面汚染密度（床）
 - ★：表面汚染密度（壁）
 - ★：表面汚染密度（設備）
 - - -：敷地境界線

中間貯蔵容器残さ分別処理施設（東大和久容残分別テント）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2025/8/7	(稼働前)	43	12
	2025/10/3 ～2026/1/7	(稼働後)	41	12
下流	2025/8/7	(稼働前)	47	3.0
	2025/10/3 ～2026/1/7	(稼働後)	7.5	7.3

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/3 ～2026/1/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/3 ～2026/1/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点		2025/10/10～2026/1/13	
		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
集じん機A	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND	ND
	ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.1Bq/m³N、セシウム137：0.1Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：0.3Bq/m³N、セシウム137：0.3Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

● 排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

※1：2026年2月に実施した解体中のモニタリング結果を含む。

★ 粉じん濃度

測定地点	2025/10/3 ～2026/2/2 粉じん濃度 (mg/m ³)
	開封ヤード※1
分別ヤード※1	0.3
容器残さ積込ヤード	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

※期間中の最大値を示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	2025/10/3 ～2026/2/2 空間線量率 (μSv/h)	
	最小値	最大値
開封ヤード※1	0.12	0.13
分別ヤード※1	0.14	0.17
容器残さ積込ヤード	0.15	0.16

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	2025/10/3～2026/1/9	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
開封ヤード	ND	ND
分別ヤード	ND	ND
容器残さ積込ヤード	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：2.0×10⁻⁸Bq/cm³、セシウム137：2.0×10⁻⁸Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		2025/10/20 ～2026/1/12 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	開封ヤード	ND
	分別ヤード	ND
	容器残さ積込ヤード	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
	⑤	ND
設備	(Ⅰ) 一次分別機（回転式）	ND
	(Ⅱ) 一次分別機（振動式）	ND
	(Ⅲ) 二次分別機（回転式）	ND

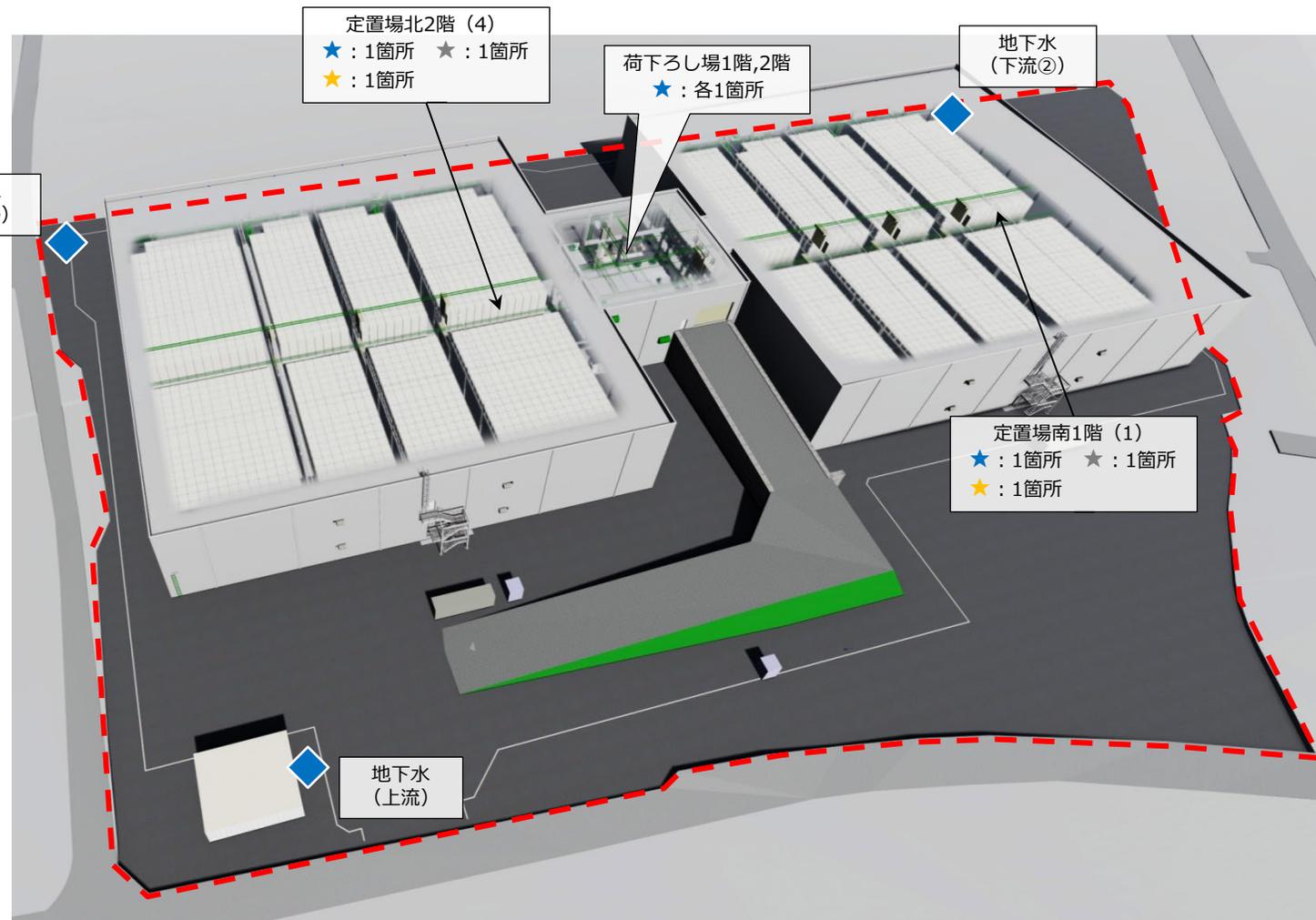
表面汚染密度検出下限値：0.30Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果 (月次測定等)

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★ : 施設の位置



- 【凡例】
- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
 - ★ : 空間線量率（作業環境）
 - ★ : 表面汚染密度（床）
 - ★ : 表面汚染密度（壁）
 - : 敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2020/3/31	(稼働前)	30	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	17	11
下流①	2020/3/31	(稼働前)	28	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	19	10
下流②	2020/3/31	(稼働前)	15	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	16	8.1

塩化物イオン濃度報告下限値：（稼働前）100mg/L、（稼働後）0.1mg/L
 NDとは、塩化物イオン濃度が報告下限値未満であることを示す。
 ※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	ND	ND
下流①	2020/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/9	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L
 NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

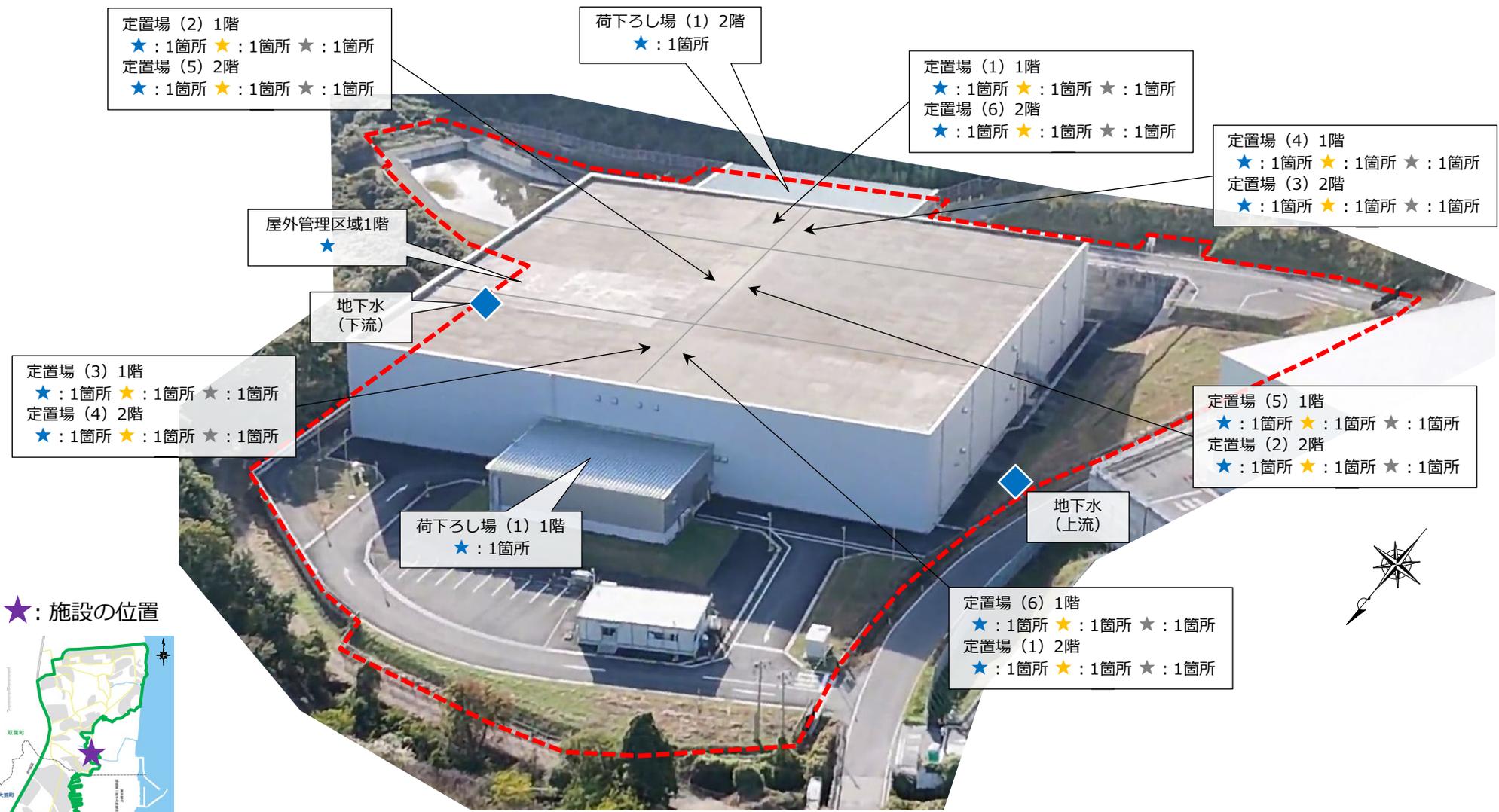
測定地点	2025/10/24 ~2026/2/25 空間線量率 (μ Sv/h)	
	最小値	最大値
	定置場南1階 (1)	1.90
荷下ろし場 1階	0.10	0.12
定置場北2階 (4)	8.24	9.95
荷下ろし場 2階	0.11	0.13

表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2025/10/24 ~2026/2/25 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	定置場南1階 (1)	ND
	定置場北2階 (4)	ND
壁	定置場南1階 (1)	ND
	定置場北2階 (4)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40~0.41Bq/cm²
 NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。
 限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定地点（月次測定等）＜貯蔵中＞



★ : 施設の位置



- 【凡例】**
- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
 - ★ : 空間線量率 (作業環境)
 - ★ : 表面汚染密度 (床)
 - ★ : 表面汚染密度 (壁)
 - : 敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定結果（月次測定等）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2020/3/2	(稼働前)	16	7.3
	2025/10/1 ~2026/2/19	(貯蔵中)	19	8.5
下流	2020/3/2	(稼働前)	21	12
	2025/10/1 ~2026/2/19	(貯蔵中)	24	6.1

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/19	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	2025/12/3 ~2026/2/18	
	空間線量率 (μ Sv/h)	
	最小値	最大値
定置場 (1) 1階	3.26	3.75
定置場 (2) 1階	9.12	10.5
定置場 (3) 1階	1.40	1.68
定置場 (4) 1階	5.82	6.78
定置場 (5) 1階	8.62	10.5
定置場 (6) 1階	3.59	4.27
荷下ろし場 (1) 1階	0.17	0.20
屋外管理区域 1階	1.05	1.05
定置場 (1) 2階	1.74	2.10
定置場 (2) 2階	2.51	2.95
定置場 (3) 2階	2.29	2.67
定置場 (4) 2階	3.45	4.10
定置場 (5) 2階	1.35	1.70
定置場 (6) 2階	1.98	2.38
荷下ろし場 (1) 2階	0.19	0.23

表面汚染密度（★床、★壁）（年次測定）

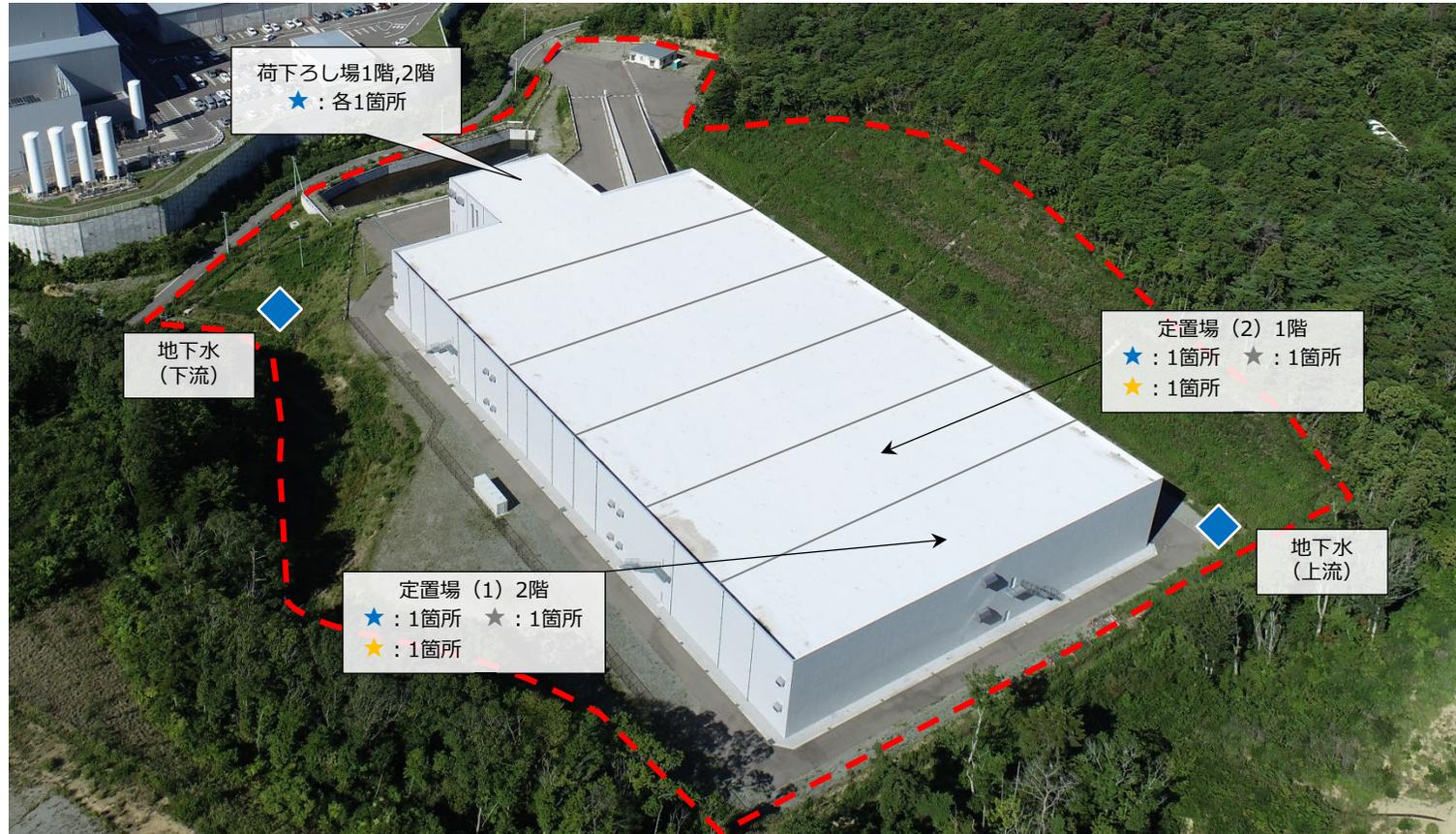
測定地点	2025/12/3	
	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
床	定置場 (1) 1階	ND
	定置場 (2) 1階	ND
	定置場 (3) 1階	ND
	定置場 (4) 1階	ND
	定置場 (5) 1階	ND
	定置場 (6) 1階	ND
	定置場 (1) 2階	ND
	定置場 (2) 2階	ND
	定置場 (3) 2階	ND
	定置場 (4) 2階	ND
	定置場 (5) 2階	ND
	定置場 (6) 2階	ND
壁	定置場 (1) 1階	ND
	定置場 (2) 1階	ND
	定置場 (3) 1階	ND
	定置場 (4) 1階	ND
	定置場 (5) 1階	ND
	定置場 (6) 1階	ND
	定置場 (1) 2階	ND
	定置場 (2) 2階	ND
	定置場 (3) 2階	ND
	定置場 (4) 2階	ND
	定置場 (5) 2階	ND
	定置場 (6) 2階	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

廃棄物貯蔵施設（双葉2工区）のモニタリング測定地点（月次測定）



★：施設の位置



- 【凡例】
- ◆：地下水中の放射能濃度等
 - ★：空間線量率（作業環境）
 - ★：表面汚染密度（床）
 - ★：表面汚染密度（壁）
 - ：敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（双葉2工区）のモニタリング測定結果（月次測定）

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2023/10/2	(稼働前)	18	11
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	18	12
下流	2023/10/2	(稼働前)	24	5.4
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	23	6.1

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2023/10/2	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2023/10/2	(稼働前)	ND	ND
	2025/10/1 ~2026/2/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	2025/10/24 ~2026/2/25 空間線量率 (μ Sv/h)	
	最小値	最大値
	定置場(2) 1階	1.91
荷下ろし場 1階	0.07	0.07
定置場(1) 2階	0.34	3.35
荷下ろし場 2階	0.07	0.07

表面汚染密度（★床、★壁）

測定地点		2025/10/24 ~2026/2/25 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	定置場(2) 1階	ND
	定置場(1) 2階	ND
壁	定置場(2) 1階	ND
	定置場(1) 2階	ND

表面汚染密度検出下限値：0.40~0.41Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドのモニタリング結果 (月次測定)

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（月次測定）

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日			
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	31	8.2
	2025/10/2 ~2026/2/3 (稼働後)			
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	35	8.9
	2025/10/2 ~2026/2/3 (稼働後)			

※期間中の最大値を示す。

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (稼働後)			
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND	ND
	2025/10/2 ~2026/2/3 (稼働後)			

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	2025/10/2~2026/2/13	
			Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	ND	ND
		ドレン部	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5Bq/m³N、セシウム137：0.5Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0Bq/m³N、セシウム137：1.0Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	2025/10/2 ~2026/2/3	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

※期間中の最大値を示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2025/10/2 ~2026/2/3		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2019/9/27 (稼働前)		ND
2025/10/2 ~2026/2/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	粉じん濃度 (mg/m ³)
	2025/10/2 ~2026/2/13	
第一資材置場		ND
第二資材置場		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

※期間中の最大値を示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		2025/10/2 ~2026/2/13	
		空間線量率 (μSv/h)	最小値 最大値
第一資材置場	東	0.62	0.70
	西	0.23	0.25
	南	0.56	0.58
	北	0.17	0.18
第二資材置場	中央	0.25	0.34
	東	0.36	0.40
	西	0.20	0.22
	南	0.21	0.22
分析室棟	北	0.23	0.25
	中央	0.23	0.25
	一般分析第一前処理室	0.08	0.09
	固体試料第二前処理室	0.13	0.25
	放射能濃度測定室	0.10	0.11
	防護員脱衣室	0.08	0.09
	廊下1	0.10	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		2025/10/2~2026/2/13	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	第二資材置場	ND	ND
	分析室棟	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁹+セシウム137の濃度/3×10⁻⁹≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			2025/10/2 ~2026/2/13	
			表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場	床	中央	ND	
	壁	東	ND	
		西	ND	
	設備	集じん機	ND	
第二資材置場	床	中央	ND	
	壁	東	ND	
		西	ND	
	設備	操作盤	ND	
分析室棟	床	中央	ND	
		東	ND	
		西	ND	
	壁	東	ND	
		西	ND	
		集じん機	ND	
	設備	集じん機	ND	
		中央	ND	
		東	ND	
	固体試料第一前処理室	床	中央	ND
			東	ND
		壁	東	ND
西			ND	
設備		集じん機	ND	
		中央	ND	
固体試料第二前処理室	床	中央	ND	
		東	ND	
	壁	東	ND	
		西	ND	
	設備	集じん機	ND	
		中央	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.20~0.21Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

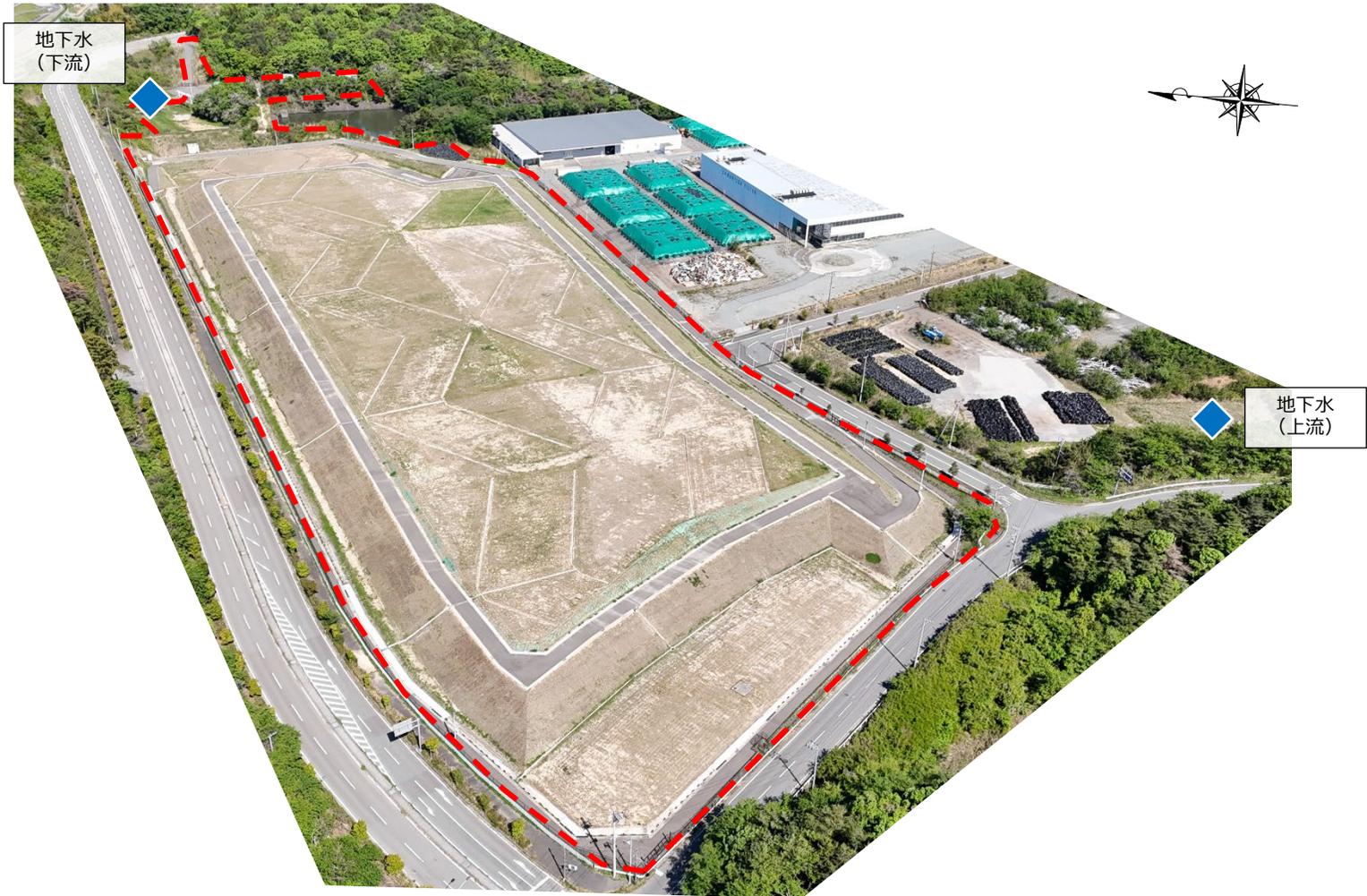
土壌貯蔵施設のモニタリング結果 (年次測定)

以下の施設については、中間貯蔵施設環境安全委員会(第28回)でモニタリング結果を報告して以降、年次測定は実施していないため、今回は報告対象外。

- ・大熊①工区
- ・大熊②工区
- ・大熊③工区
- ・大熊④工区
- ・大熊⑤工区
- ・双葉①工区東側
- ・双葉①工区西側

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定地点（年次測定） <貯蔵中>

19頁参照



☆: 施設の位置



【凡例】

◆ : 地下水検査項目（井戸）

■ : 放流先河川の環境基準項目

--- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉②工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

◆地下水検査項目（井戸）

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日	地下水検査基準	検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	不検出	ND	0.0003	0.073	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準	0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	0.006	不検出	不検出	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	0.003	不検出	不検出	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	0.007	不検出	不検出	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	不検出	不検出	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準	0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準	1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/5/8 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日	地下水検査基準	1以下
上流	2019/5/8 (稼働前)	0.23	
	2025/11/14 (貯蔵中)	0.041	
下流	2019/5/8 (稼働前)	0.057	
	2025/11/14 (貯蔵中)	0.039	

■放流先河川の環境基準項目

測定日	測定項目		カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	不検出	ND	ND	ND	ND	0.002
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	不検出	ND	ND	ND	ND	0.003

測定日	測定項目		総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	不検出	ND	不検出	不検出	ND	ND
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	不検出	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定日	測定項目		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目		トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	0.5	0.14
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	0.14

測定日	測定項目		ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)
	水質環境基準	地下水検査基準	1以下	0.05以下
2019/4/24 (稼働前)	ND	ND		
2025/11/14 (貯蔵中)	ND	ND		

測定日	測定項目		水素イオン濃度 (pH) ※1	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※1 (mg/L)	浮遊物質量 (SS) ※1 (mg/L)	溶存酸素量 (DO) ※1 (mg/L)	大腸菌数 ※1,※2 (CFU/100mL)
	2019/4/24 (稼働前)	7.9	2.2	140	10.2	—	
2025/11/14 (貯蔵中)	7.0	2.5	24	8.5	1		

※1：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

(参考) 河川C類型の環境基準：pH 6.5~8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

※2：環境基準の改正（2022年4月施行）により大腸菌群数から大腸菌数に見直された。

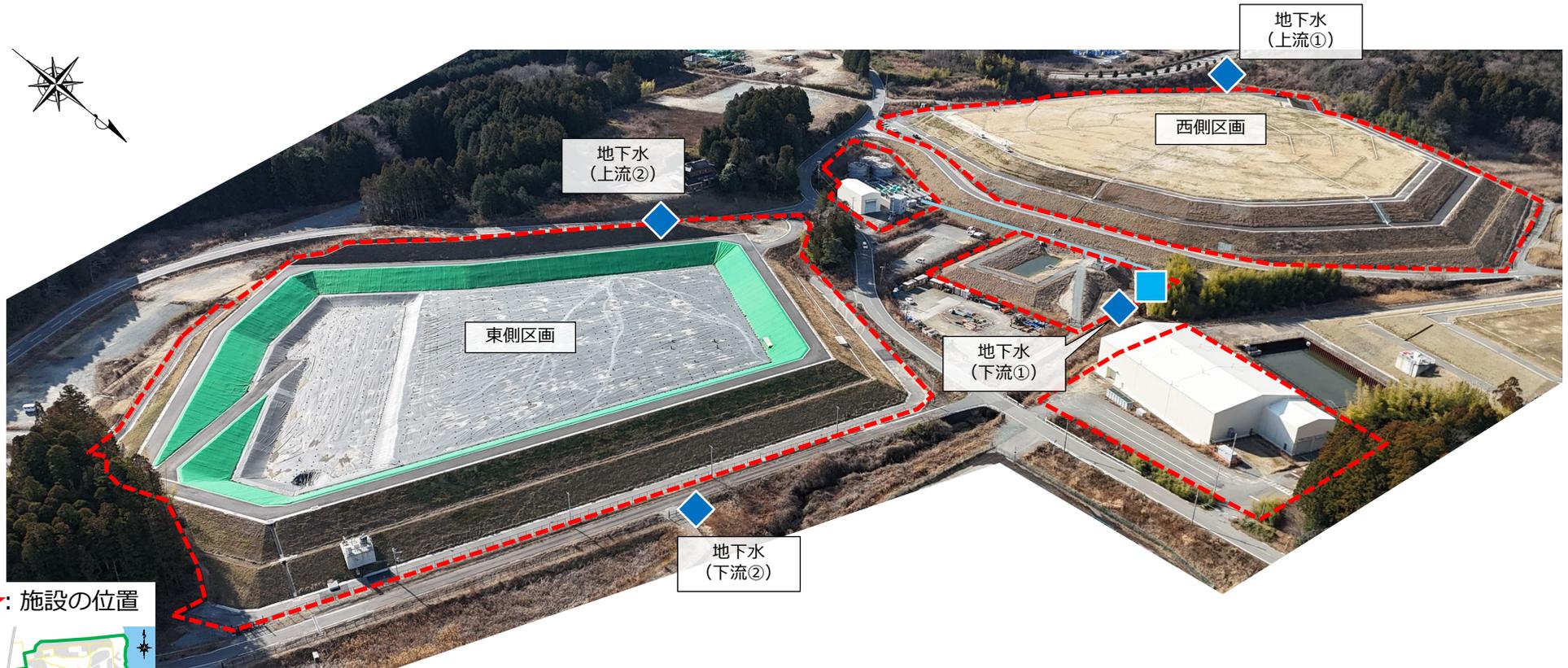
2019年4月24日（稼働前）の大腸菌群数は1400 MPN/100mLであった。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊②工区）の浸出水処理施設において実施。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定地点（年次測定）＜貯蔵中＞



☆: 施設の位置



【凡例】

- ◆ : 地下水検査項目 (井戸)
- : 放流先河川の環境基準項目
- : 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉③工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

◆地下水検査項目（井戸）

測定地点	測定項目	アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準						
上流①	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	0.0004	ND	ND	ND	不検出
上流②	2021/12/18 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流①	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
下流②	2021/12/16 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出
	2026/1/16 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	不検出

測定地点	測定項目	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日	地下水検査基準						
上流①	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
上流②	2021/12/18 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/12/22 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2021/12/16 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/16 (貯蔵中)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)	チオベンカブ (mg/L)
	測定日	地下水検査基準						
上流①	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
上流②	2021/12/18 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2019/12/22 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/19 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2021/12/16 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/16 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサジン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日	地下水検査基準				
上流①	2019/12/22 (稼働前) ※1	ND	ND	ND	ND	0.81
	2026/1/19 (貯蔵中) ※2	ND	ND	ND	ND	1.5
上流②	2021/12/18 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	0.058
	2026/1/19 (貯蔵中) ※2	ND	ND	ND	ND	0.38
下流①	2019/12/22 (稼働前) ※1	ND	ND	ND	ND	0.72
	2026/1/19 (貯蔵中) ※2	ND	ND	ND	ND	0.57
下流②	2021/12/16 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	2.3
	2026/1/16 (貯蔵中)	ND	ND	ND	ND	0.044

※1 上流①及び下流①：ダイオキシン類の稼働前測定日は2019年11月26日。

※2 上流①②及び下流①：ダイオキシン類の測定日は2026年1月16日。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

■放流先河川的环境基準項目

測定日	測定項目	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
	水質環境基準					
2019/12/17 (稼働前)		ND	不検出	0.001	ND	0.002
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	不検出	ND	ND	0.002

測定日	測定項目	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
	水質環境基準					
2019/12/17 (稼働前)		ND	不検出	不検出	ND	ND
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	不検出	不検出	ND	ND

測定日	測定項目	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
	水質環境基準					
2019/12/17 (稼働前)		ND	ND	ND	ND	ND
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	水質環境基準					
2019/12/17 (稼働前)		ND	ND	ND	ND	ND
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目	チオベンカブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
	水質環境基準					
2019/12/17 (稼働前)		ND	ND	ND	0.3	0.09
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	ND	ND	0.2	0.13

測定日	測定項目	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサジン (mg/L)
	水質環境基準		
2019/12/17 (稼働前)		ND	ND
2026/1/16 (貯蔵中)		ND	ND

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※3	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※3 (mg/L)	浮遊物質 (SS) ※3 (mg/L)	溶存酸素量 (DO) ※3 (mg/L)	大腸菌数 ※3, ※4 (CFU/100mL)
	2019/12/17 (稼働前)		7.6	2	66	10
2026/1/16 (貯蔵中)		7.6	1.9	17	10.2	1

※3：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

(参考) 河川C類型の環境基準：pH 6.5~8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

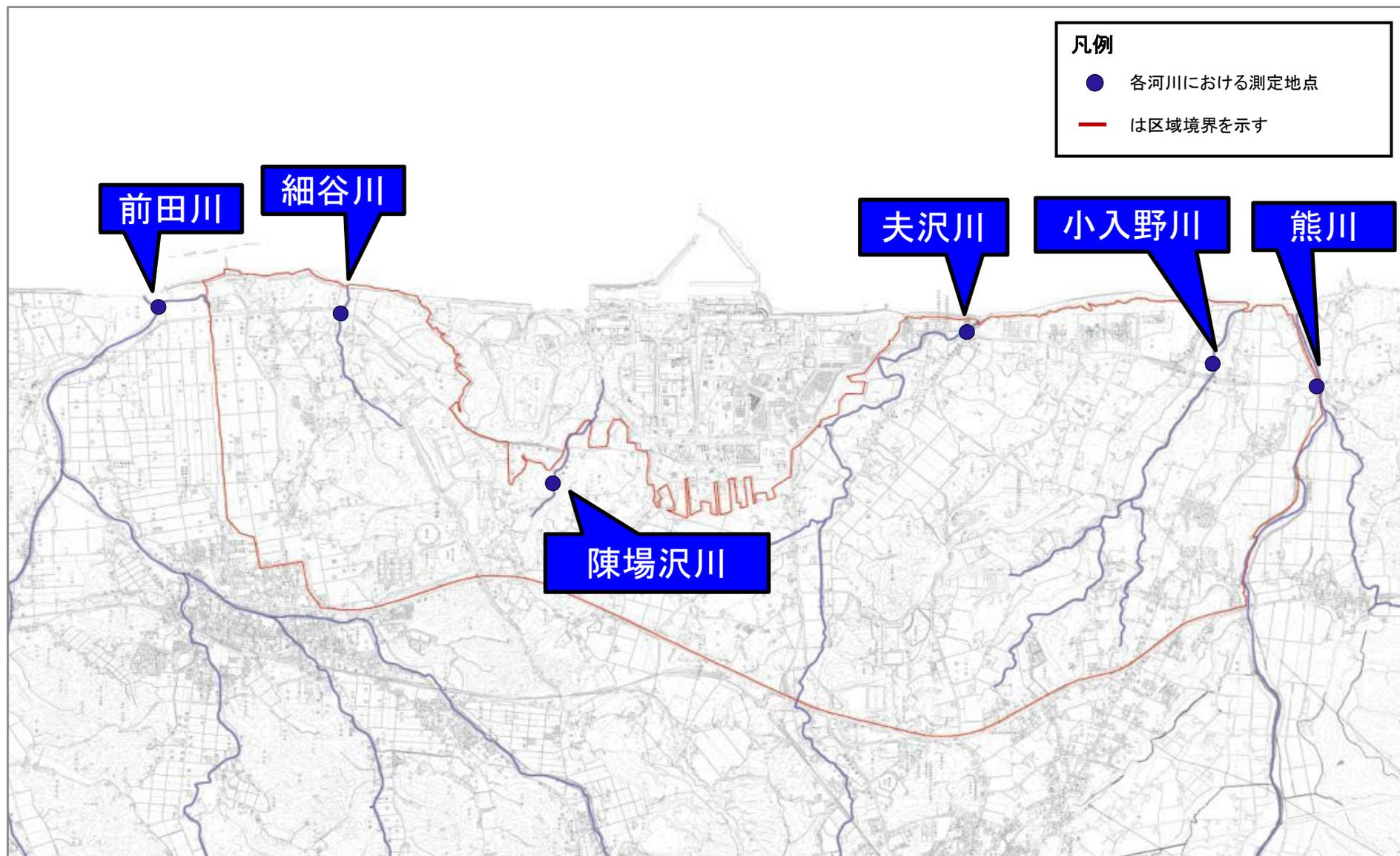
※4：環境基準の改正（2022年4月施行）により大腸菌群数から大腸菌数に見直された。

2019年12月17日（稼働前）の大腸菌数は1700 MPN/100mLであった。

本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。

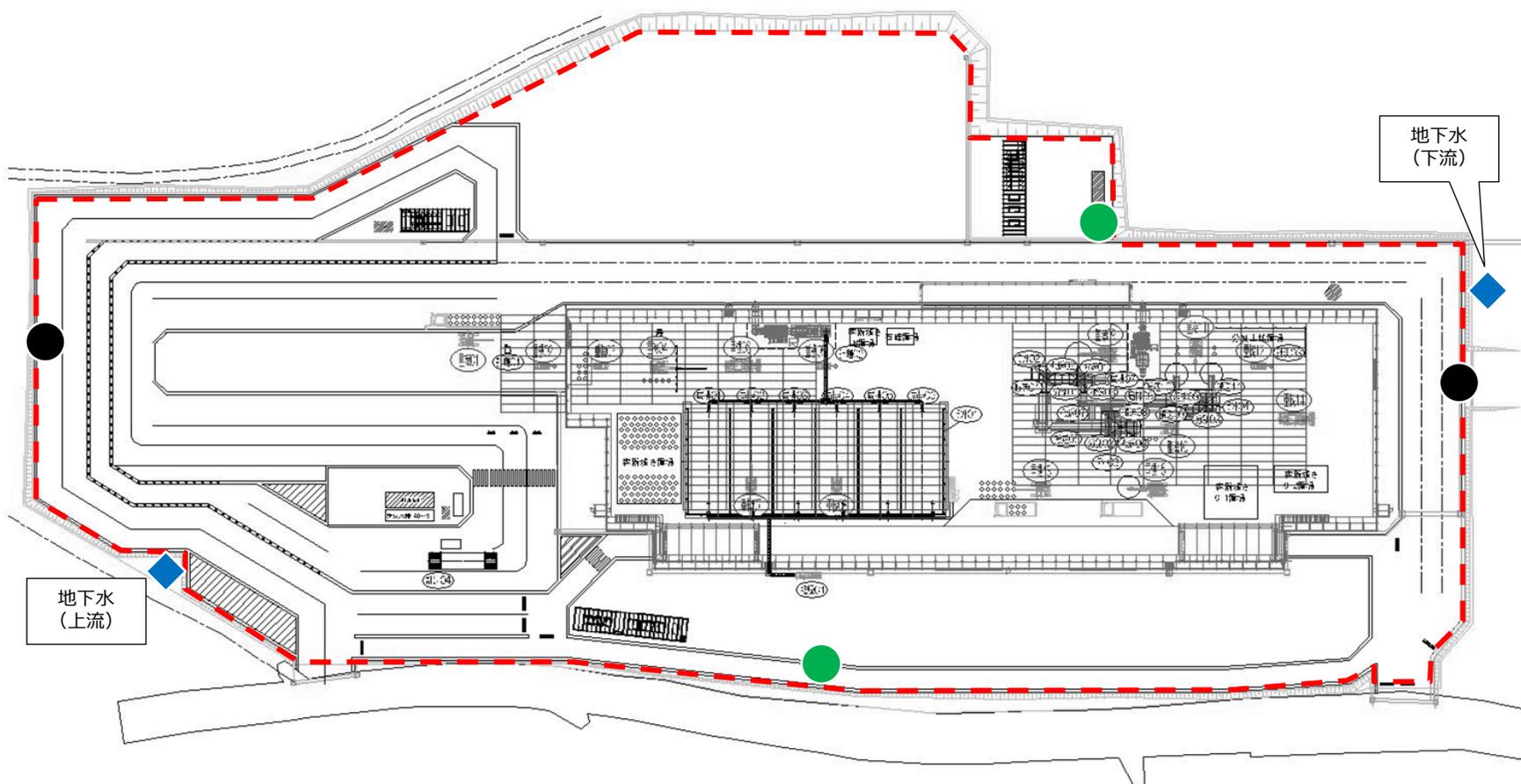
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

河川最下流における放射性セシウムの測定地点



中間貯蔵容器残さ分別処理施設のモニタリング結果 (年次測定)

中間貯蔵容器残さ分別処理施設（東大和久容残分別テント）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置



【凡例】

- ：騒音・振動
- ：悪臭
- ◆：地下水検査項目
- ：敷地境界線

中間貯蔵容器残さ分別処理施設（東大和久容残分別テント）のモニタリング測定結果（年次測定）

●騒音

測定地点	測定項目		騒音レベル (dB)
	測定日		
北側	2025/8/7	(稼働前)	53
	2025/12/18	(稼働後)	59
南側	2025/8/7	(稼働前)	59
	2025/12/18	(稼働後)	60

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目		振動レベル (dB)
	測定日		
北側	2025/8/7	(稼働前)	30未満
	2025/12/18	(稼働後)	49
南側	2025/8/7	(稼働前)	30未満
	2025/12/18	(稼働後)	41

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2025/8/7	(稼働前)	10未満 (風下)
	2025/12/18	(稼働後)	10未満 (風下)
東側	2025/8/7	(稼働前)	10未満 (風上)
	2025/12/18	(稼働後)	10未満 (風上)

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日						
	地下水検査基準		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.002	ND
	2026/1/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	0.001	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.001	ND
	2026/1/7	(稼働後)	不検出	ND	ND	0.003	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日						
	地下水検査基準		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日						
	地下水検査基準		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日						
	地下水検査基準		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

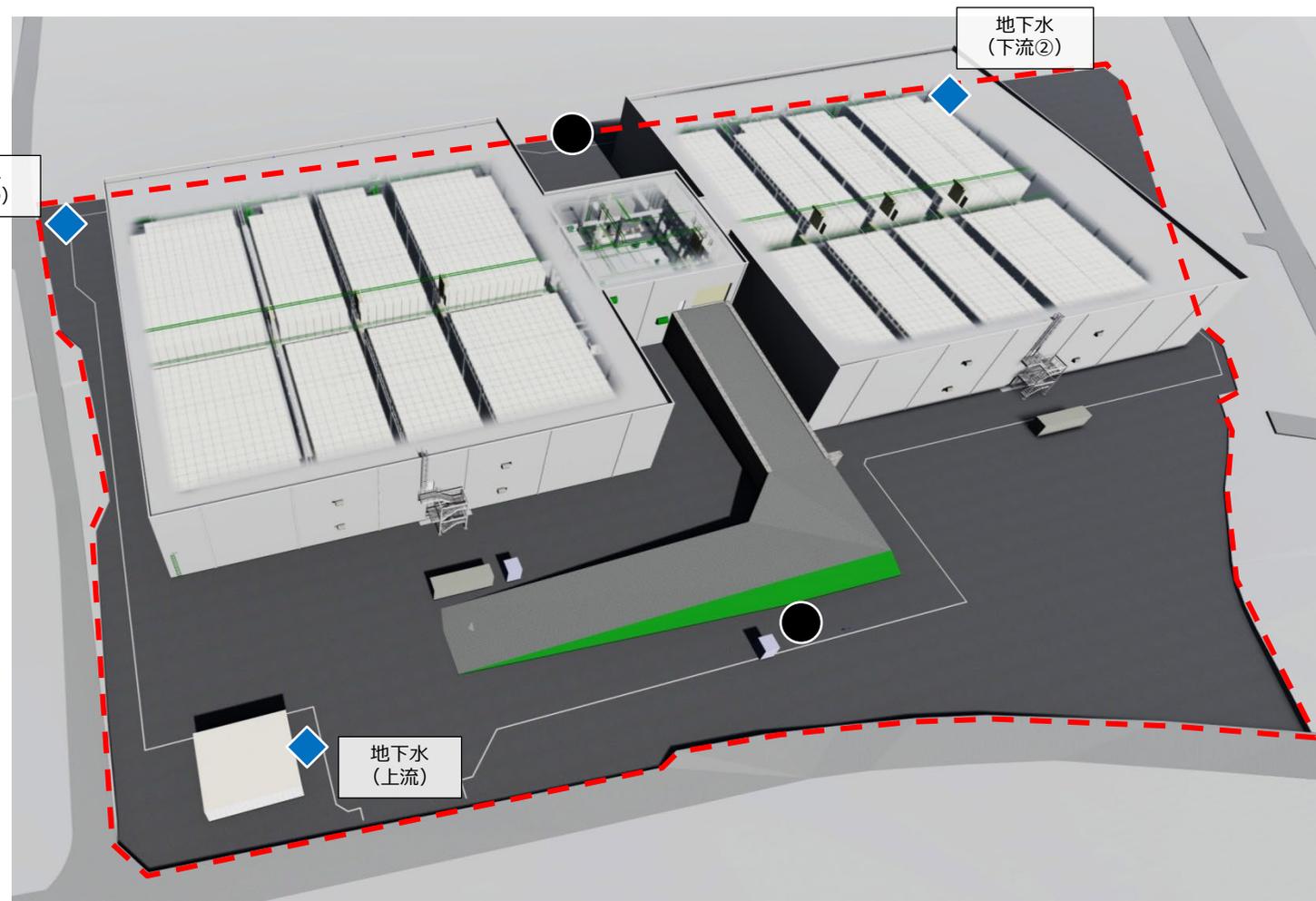
測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日						
	地下水検査基準		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	0.001	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2025/8/7	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2026/1/7	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		
	地下水検査基準		1以下
上流	2025/8/7	(稼働前)	0.13
	2026/1/7	(稼働後)	0.15
下流	2025/8/7	(稼働前)	0.11
	2026/1/7	(稼働後)	0.073

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

廃棄物貯蔵施設のモニタリング結果 (年次測定)

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置



【凡例】

●：悪臭	◆：地下水検査項目	---：敷地境界線
------	-----------	-----------

廃棄物貯蔵施設（大熊1工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2020/4/13 (稼働前)	10未満 (風下)	10未満 (風下)
	2025/12/16 (稼働後)	10未満 (風下)	
東側	2020/4/13 (稼働前)	10未満 (風上)	10未満 (風上)
	2025/12/16 (稼働後)	10未満 (風上)	

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。

福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	不検出	ND	ND	0.0009	0.015	ND
	2025/12/16 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2020/3/9 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	0.002	ND
	2025/12/16 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/9 (稼働前)	不検出	ND	ND	ND	0.01	ND
	2025/12/16 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	0.016	不検出	不検出	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND	ND
下流①	2020/3/9 (稼働前)	0.002	不検出	不検出	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND	ND
下流②	2020/3/9 (稼働前)	0.009	不検出	不検出	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

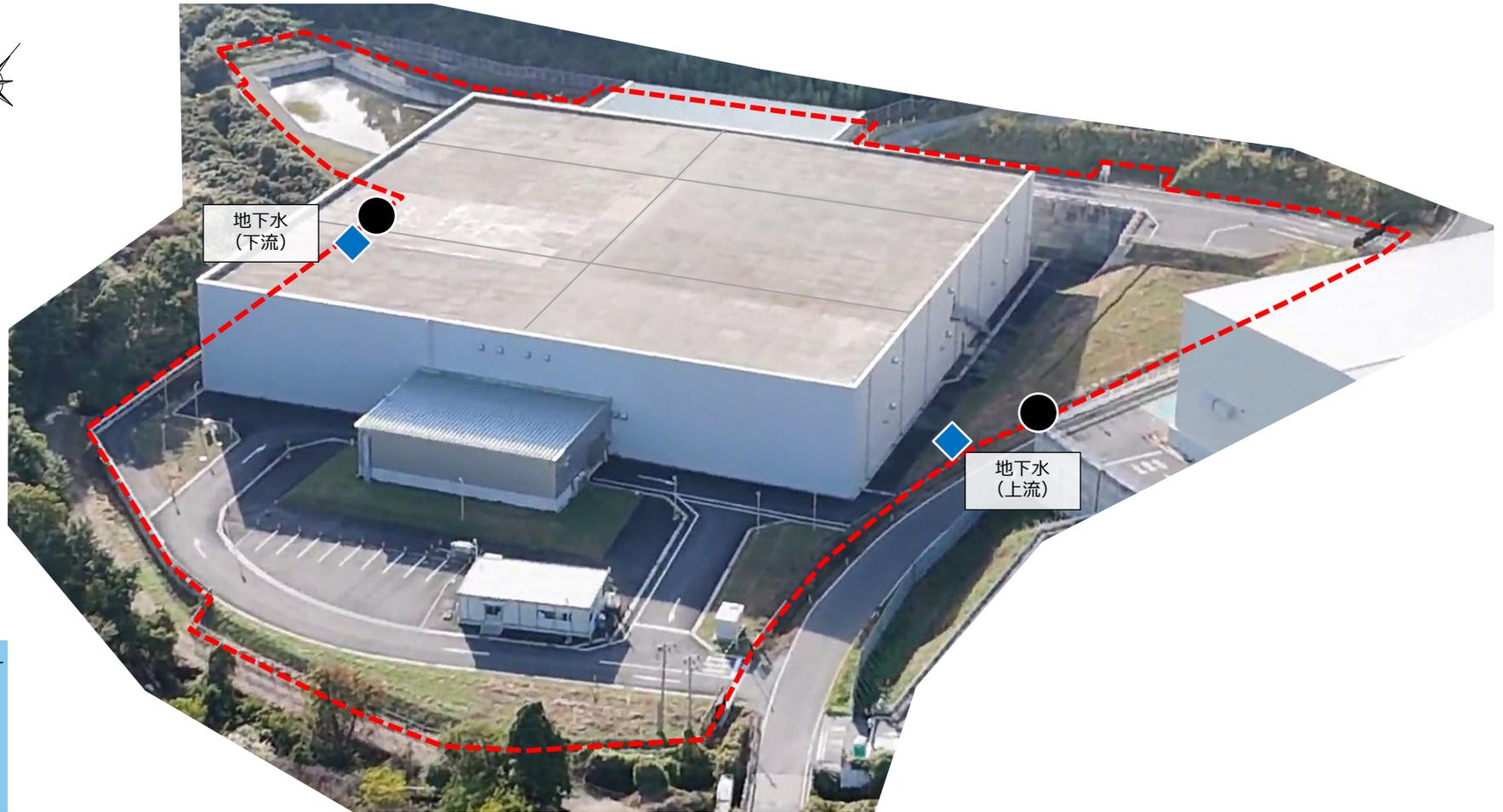
測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	0.001	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流①	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
下流②	2020/3/9 (稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		1以下
上流	2020/3/9 (稼働前)	1.3	
	2025/12/16 (稼働後)	0.043	
下流①	2020/3/9 (稼働前)	0.57	
	2025/12/16 (稼働後)	0.090	
下流②	2020/3/9 (稼働前)	1.7	
	2025/12/16 (稼働後)	0.031	

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定地点（年次測定）〈貯蔵中〉



★：施設の位置



【凡例】			
●：悪臭	◆：地下水検査項目	---	敷地境界線

廃棄物貯蔵施設（双葉1工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2020/3/2	(稼働前)	10未満 (風上)
	2025/12/16	(稼働後)	10未満 (風上)
東側	2020/3/2	(稼働前)	10未満 (風下)
	2025/12/16	(稼働後)	10未満 (風下)

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。

福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.15	ND
	2025/12/16	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	不検出	ND	ND	0.62	ND
	2025/12/16	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

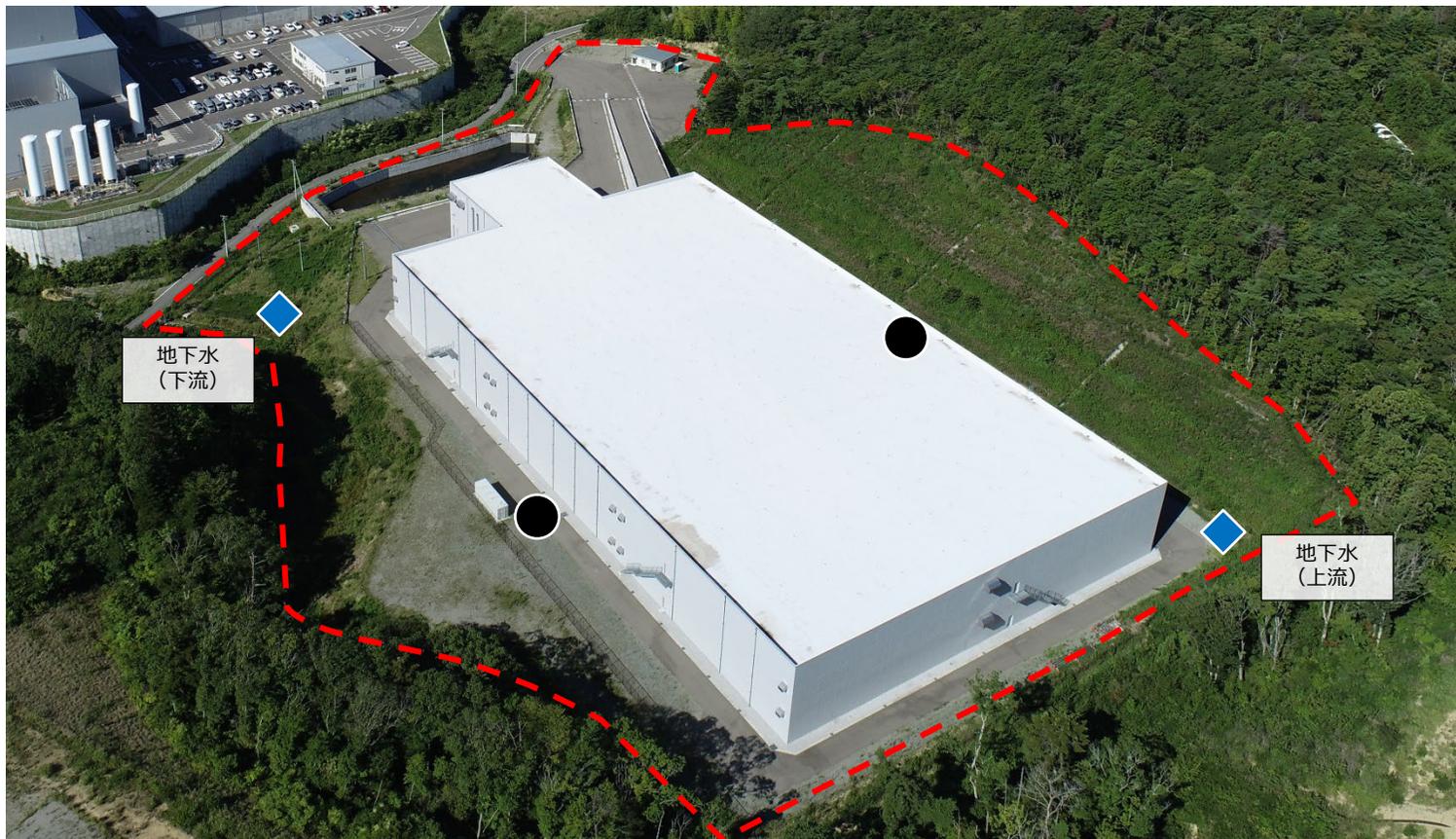
測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2020/3/2	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/12/16	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		1以下
上流	2020/3/2	(稼働前)	0.18
	2025/12/16	(稼働後)	0.042
下流	2020/3/2	(稼働前)	0.43
	2025/12/16	(稼働後)	0.079

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

廃棄物貯蔵施設（双葉2工区）のモニタリング測定地点（年次測定）



★：施設の位置



【凡例】

●	： 悪臭	◆	： 地下水検査項目	---	： 敷地境界線
---	------	---	-----------	-----	---------

廃棄物貯蔵施設（双葉2工区）のモニタリング測定結果（年次測定）

● 悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2023/10/5 (稼働前)	10未満 (風上)	10未満 (風上)
	2025/10/15 (稼働後)	10未満 (風下)	
東側	2023/10/5 (稼働前)	10未満 (風下)	10未満 (風上)
	2025/10/15 (稼働後)	10未満 (風上)	

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。

福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆ 地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	不検出	ND	ND	0.077	ND
	2025/10/15 (稼働後)		不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	不検出	ND	ND	0.001	ND
	2025/10/15 (稼働後)		不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	0.005	不検出	不検出	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	不検出	不検出	ND	ND
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	不検出	不検出	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND

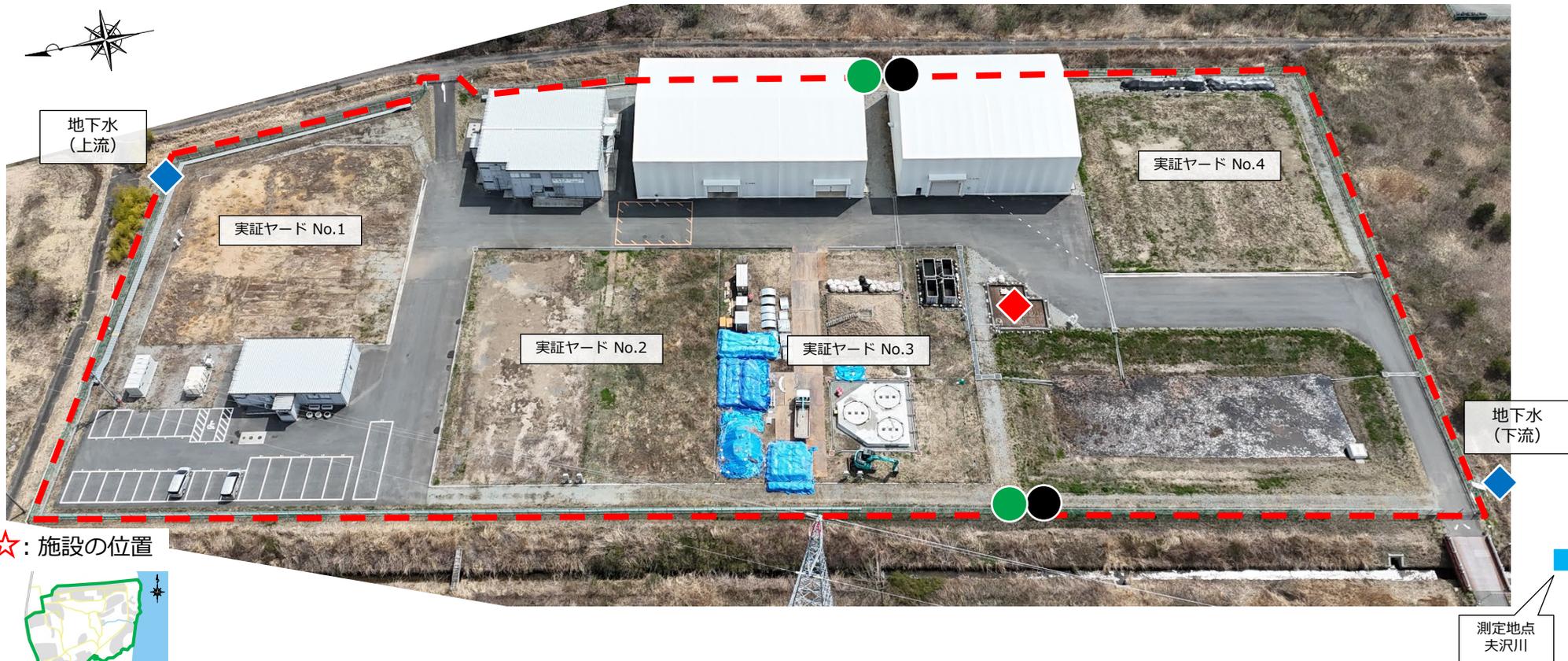
測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキササン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/15 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		1以下
上流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	0.099
	2025/10/15 (稼働後)		0.054
下流	2023/10/2 (稼働前)	地下水検査基準	0.039
	2025/10/15 (稼働後)		0.033

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドのモニタリング結果 (年次測定)

技術実証フィールドのモニタリング測定地点（年次測定）



☆: 施設の位置



- 【凡例】
- (Green): 騒音・振動
 - (Black): 悪臭
 - ◆ (Blue): 地下水検査項目
 - ◆ (Red): 実証試験排水の排水基準項目
 - (Blue): 放流先河川的环境基準項目
 - (Red dashed): 敷地境界線

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（年次測定）①

●騒音

測定地点	測定項目		騒音レベル (dB)
	測定日		
西側	2019/9/21	(稼働前)	38
	2025/10/2	(稼働後)	50
東側	2019/9/21	(稼働前)	38
	2025/10/2	(稼働後)	57

大熊町と双葉町は、騒音規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく基準：60dB（昼間7:00～19:00）

●振動

測定地点	測定項目		振動レベル (dB)
	測定日		
西側	2019/9/21	(稼働前)	30未満
	2025/10/2	(稼働後)	30未満
東側	2019/9/21	(稼働前)	30未満
	2025/10/2	(稼働後)	30未満

大熊町と双葉町は、振動規制法に基づく指定地域を有する市町村に該当しない。
福島県振動防止対策指針に基づく基準：65dB（昼間7:00～19:00）

●悪臭

測定地点	測定項目		臭気指数
	測定日		
西側	2019/9/21	(稼働前)	10未満（風下）
	2025/10/2	(稼働後)	10未満（風上）
東側	2019/9/21	(稼働前)	10未満（風上）
	2025/10/2	(稼働後)	10未満（風下）

事業用地は悪臭防止法に基づく規制の対象地域ではない。
福島県悪臭防止対策指針による臭気指数の限度：15

◆地下水検査項目

測定地点	測定項目		アルキル水銀 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)
	測定日		検出されないこと	0.0005以下	0.003以下	0.01以下	0.05以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	不検出	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	不検出	ND	0.0007	0.094	ND
	2025/10/2	(稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		砒素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.01以下	検出されないこと	検出されないこと	0.01以下	0.01以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	0.039	不検出	不検出	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	0.001	不検出	不検出	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	0.014	不検出	不検出	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	不検出	不検出	ND	ND

測定地点	測定項目		ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.002以下	0.004以下	0.1以下	0.04以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	測定日		1以下	0.006以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	1,4-ジオキサン (mg/L)	クロロエチレン (mg/L)
	測定日		0.02以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.002以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND	ND	ND	ND
	2025/10/2	(稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定地点	測定項目		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
	測定日		1以下
上流	2019/9/6	(稼働前)	0.043
	2025/10/2	(稼働後)	0.038
下流	2019/9/6	(稼働前)	4
	2025/10/2	(稼働後)	0.039

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

技術実証フィールドのモニタリング測定結果（年次測定）②

◆実証試験排水の排水基準項目

測定項目	アルキル水銀化合物 (mg/L)	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物 (mg/L)	カドミウム及び その化合物 (mg/L)	鉛及びその化合物 (mg/L)	有機燐化合物 (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	検出されないこと	0.005以下	0.03以下	0.1以下	1以下
2025/10/3 (稼働後)	不検出	ND	ND	ND	ND

測定項目	六価クロム化合物 (mg/L)	砒素及びその化合物 (mg/L)	シアン化合物 (mg/L)	ホリ塩化ビフェニル (mg/L)	トリクロロエチレン (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.5以下	0.1以下	1以下	0.003以下	0.1以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	テトラクロロエチレン (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.1以下	0.2以下	0.02以下	0.04以下	1以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.4以下	3以下	0.06以下	0.02以下	0.06以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	シマジン (mg/L)	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン及びその化合物 (mg/L)	1,4-ジオキサソ (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	0.03以下	0.2以下	0.1以下	0.1以下	0.5以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	アンモニア、アミノ酸化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物含有量 (鉱油類含有量) (mg/L)	ノルマルヘキサン抽出物含有量 (動植物油脂類含有量) (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	50以下	15以下	200以下	5以下	30以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	フェノール類含有量 (mg/L)	銅含有量 (mg/L)	亜鉛含有量 (mg/L)	溶解性鉄含有量 (mg/L)	溶解性マンガン含有量 (mg/L)
測定日	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
実証試験排水の排水基準	5以下	3以下	2以下	10以下	10以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	ND	ND	ND	ND

測定項目	カラム含有量 (mg/L)	大腸菌数 ※1 (CFU/mL)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)
測定日	(mg/L)	(CFU/mL)	(pg-TEQ/L)
実証試験排水の排水基準	2以下	800以下	10以下
2025/10/3 (稼働後)	ND	0	0.0002

※1：放射性物質汚染対処特措法施行規則の改正（2025年4月施行）により大腸菌群数から大腸菌数に見直された。

■放流先河川の環境基準項目

測定日	測定項目	カドミウム (mg/L)	全シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価クロム (mg/L)	砒素 (mg/L)
	水質環境基準	0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.02以下	0.01以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	不検出	ND	ND	ND
2025/10/3 (稼働後)		ND	不検出	ND	ND	ND

測定日	測定項目	総水銀 (mg/L)	アルキル水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	ジクロロメタン (mg/L)	四塩化炭素 (mg/L)
	水質環境基準	0.0005以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02以下	0.002以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	不検出	不検出	ND	ND
2025/10/3 (稼働後)		ND	不検出	不検出	ND	ND

測定日	測定項目	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)
	水質環境基準	0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	ND	ND	ND	ND
2025/10/3 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目	トリクロロエチレン (mg/L)	テトラクロロエチレン (mg/L)	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)
	水質環境基準	0.01以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	ND	ND	ND	ND
2025/10/3 (稼働後)		ND	ND	ND	ND	ND

測定日	測定項目	チオベンカルブ (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	フッ素 (mg/L)
	水質環境基準	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	ND	ND	0.09	0.09
2025/10/3 (稼働後)		ND	ND	ND	0.2	ND

測定日	測定項目	ホウ素 (mg/L)	1,4-ジオキサソ (mg/L)
	水質環境基準	1以下	0.05以下
2019/9/27 (稼働前)		ND	ND
2025/10/3 (稼働後)		ND	ND

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH) ※2	生物化学的酸素要求量 (BOD) ※2 (mg/L)	浮遊物質 (SS) ※2 (mg/L)	溶存酸素量 (DO) ※2 (mg/L)	大腸菌数 ※2, ※3 (CFU/100mL)
2019/9/27 (稼働前)		8	1.3	ND	11.7	—
2025/10/3 (稼働後)		8.1	1.9	ND	11.2	91

※2：中間貯蔵施設区域及び周辺の河川は、環境基準の水域類型に指定されていない。

（参考）河川C類型の環境基準：pH 6.5～8.5、BOD 5mg/L以下、SS 50mg/L以下、DO 5mg/L以上

※3：環境基準の改正（2022年4月施行）により大腸菌群数から大腸菌数に見直された。

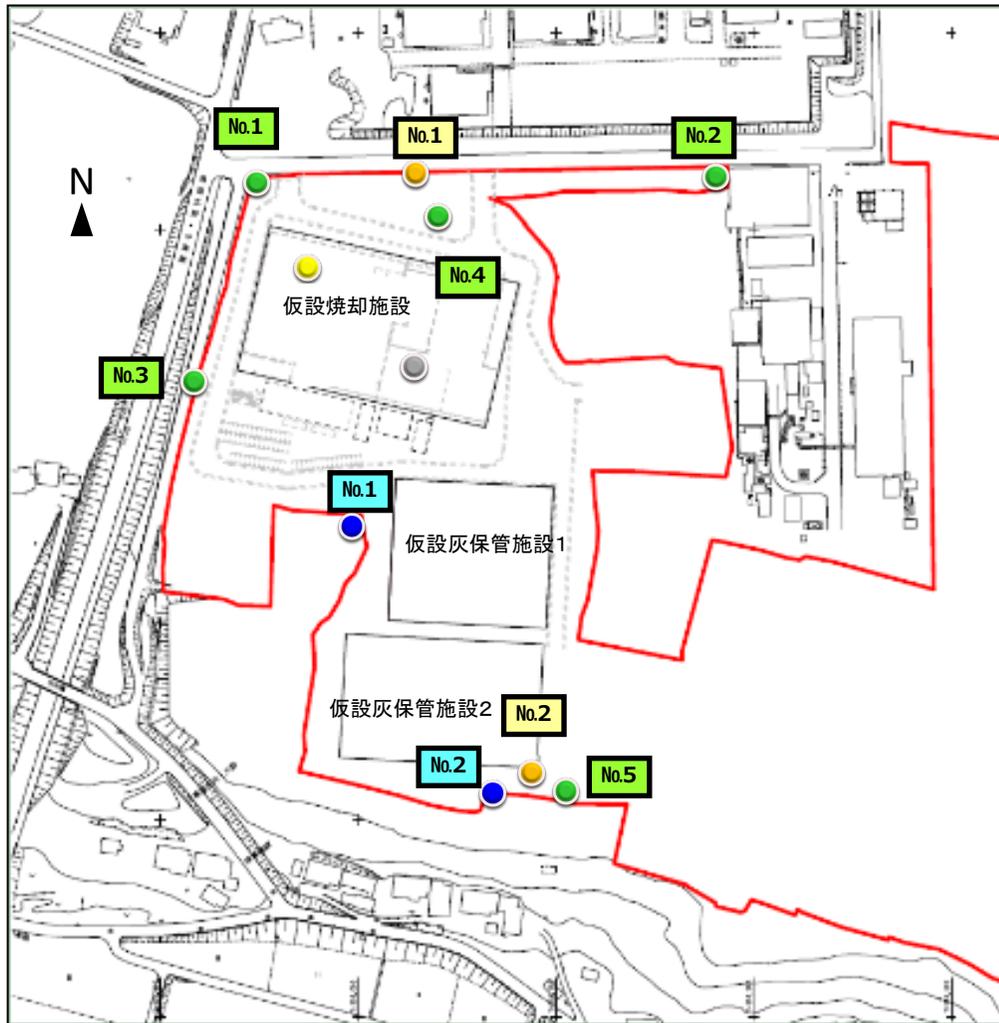
2019年9月27日（稼働前）の大腸菌群数は 11000 MPN/100mLであった。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

仮設焼却施設のモニタリング結果

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定地点



凡例

- | | |
|----------------------|---------|
| ● 排ガス中の放射性物質濃度 | ● 空間線量率 |
| ● 地下水(井戸)中の放射性物質濃度 | ● 粉じん濃度 |
| ● 雨水(雨水排水集水桝)中の放射能濃度 | |

大熊町仮設焼却施設のモニタリング測定結果

悪臭

測定地点	測定日	臭気指数	
		基準値	測定値
業務用地境界(東)	2025/12/1	15	<10
業務用地境界(西)	2025/12/1	15	<10
業務用地境界(南)	2025/12/1	15	<10
業務用地境界(北)	2025/12/1	15	<10
業務用地境界(南西)	2025/12/1	15	<10
気体排出口	2025/12/1	35	17

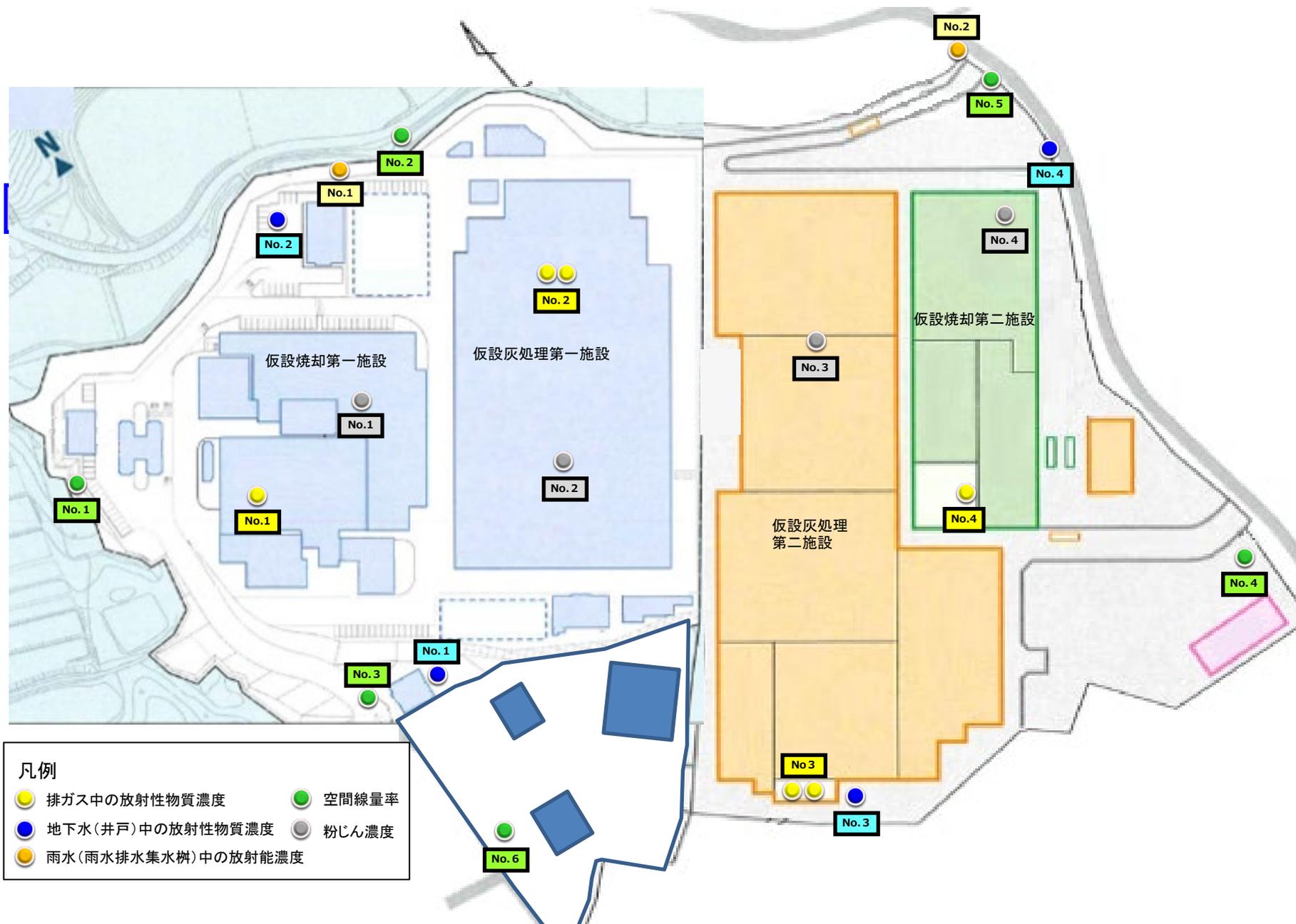
排ガス中のダイオキシン類濃度

測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ ・N)	
		基準値	測定値
排ガス	2025/12/1	0.1以下	0.000031

焼却灰・ばいじん中のダイオキシン類濃度

測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/g)	
		基準値	測定値
焼却灰	2025/12/1	3	0.000037
ばいじん	2025/12/1	3	0.059

双葉町仮設処理施設のモニタリング測定地点



双葉町仮設処理施設のモニタリング測定結果

仮設焼却第一施設・仮設灰処理第一施設

悪臭

測定地点	測定日	臭気指数	
		基準値	測定値
業務用地境界(風上)	2025/4/9	15	<10
業務用地境界(風下)	2025/4/9	15	<10
気体排気口 (仮設焼却第一施設)	2025/4/9	38	32
気体排気口 (仮設灰処理第一施設・1号炉)	2025/4/8	38	25
気体排気口 (仮設灰処理第一施設・2号炉)	2025/4/16	38	26

排ガス中のダイオキシン類濃度

測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ ・N)	
		基準値	測定値
排ガス (仮設焼却第一施設)	2025/4/9	0.1以下	0.000016
排ガス (仮設灰処理第一施設・1号炉)	2025/4/16	0.1以下	0
排ガス (仮設灰処理第一施設・2号炉)	2025/4/16	0.1以下	0.000018

生成物・ばいじん中のダイオキシン類濃度

測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/g)	
		基準値	測定値
生成物 (仮設焼却第一施設)	2025/4/9	0.25	0
生成物 (仮設灰処理第一施設)	2025/5/13	0.25	0
ばいじん (仮設焼却第一施設)	2025/4/9	—	0.077
ばいじん (仮設灰処理第一施設)	2025/5/13	—	0.19

双葉町仮設処理施設のモニタリング測定結果

仮設焼却第二施設・仮設灰処理第二施設

悪臭

測定地点	測定日	臭気指数	
		基準値	測定値
業務用地境界(風上)	2025/10/9	15	<10
業務用地境界(風下)	2025/10/9	15	<10
気体排気口 (仮設焼却第二施設)	2025/9/11	38	34
気体排気口 (仮設灰処理第二施設・1号炉)	2025/10/9	38	29
気体排気口 (仮設灰処理第二施設・2号炉)	2025/10/9	38	29

排ガス中のダイオキシン類濃度

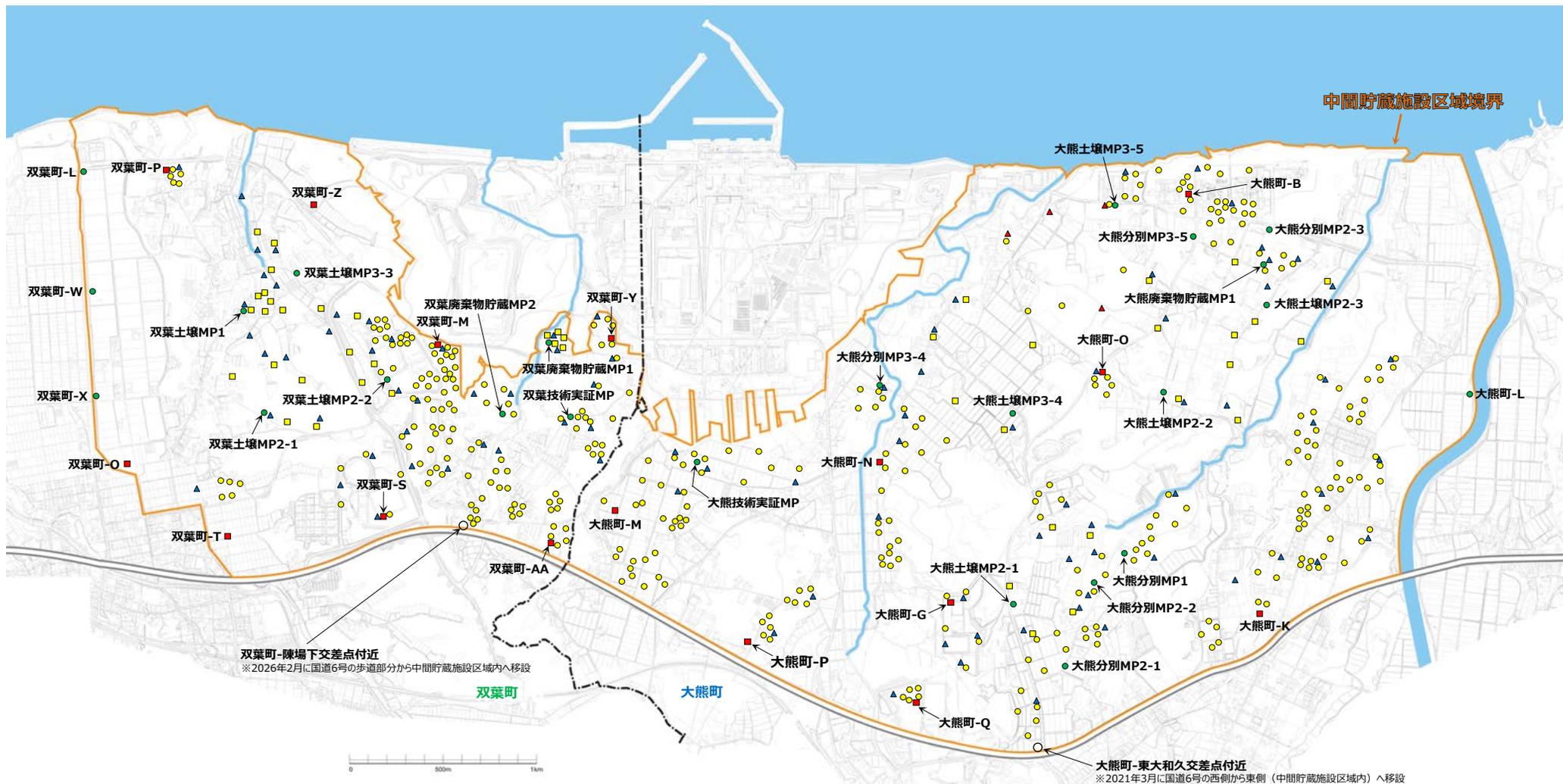
測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ ・N)	
		基準値	測定値
排ガス (仮設焼却第二施設)	2025/9/10	0.1以下	0.00000013
排ガス (仮設灰処理第二施設・1号炉)	2025/9/5	0.1以下	0.00000019
排ガス (仮設灰処理第二施設・2号炉)	2025/9/7	0.1以下	0

焼却灰・生成物・ばいじん中のダイオキシン類濃度

測定対象	測定日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/g)	
		基準値	測定値
焼却灰 (仮設焼却第二施設)	2025/9/10	—	0
生成物 (仮設灰処理第二施設)	2025/9/5	0.25	0.00000018
ばいじん (仮設焼却第二施設)	2025/9/10	—	0.0022
ばいじん (仮設灰処理第二施設)	2025/9/5	—	0.053

中間貯蔵施設区域におけるモニタリング結果

中間貯蔵施設区域における放射線モニタリング位置図



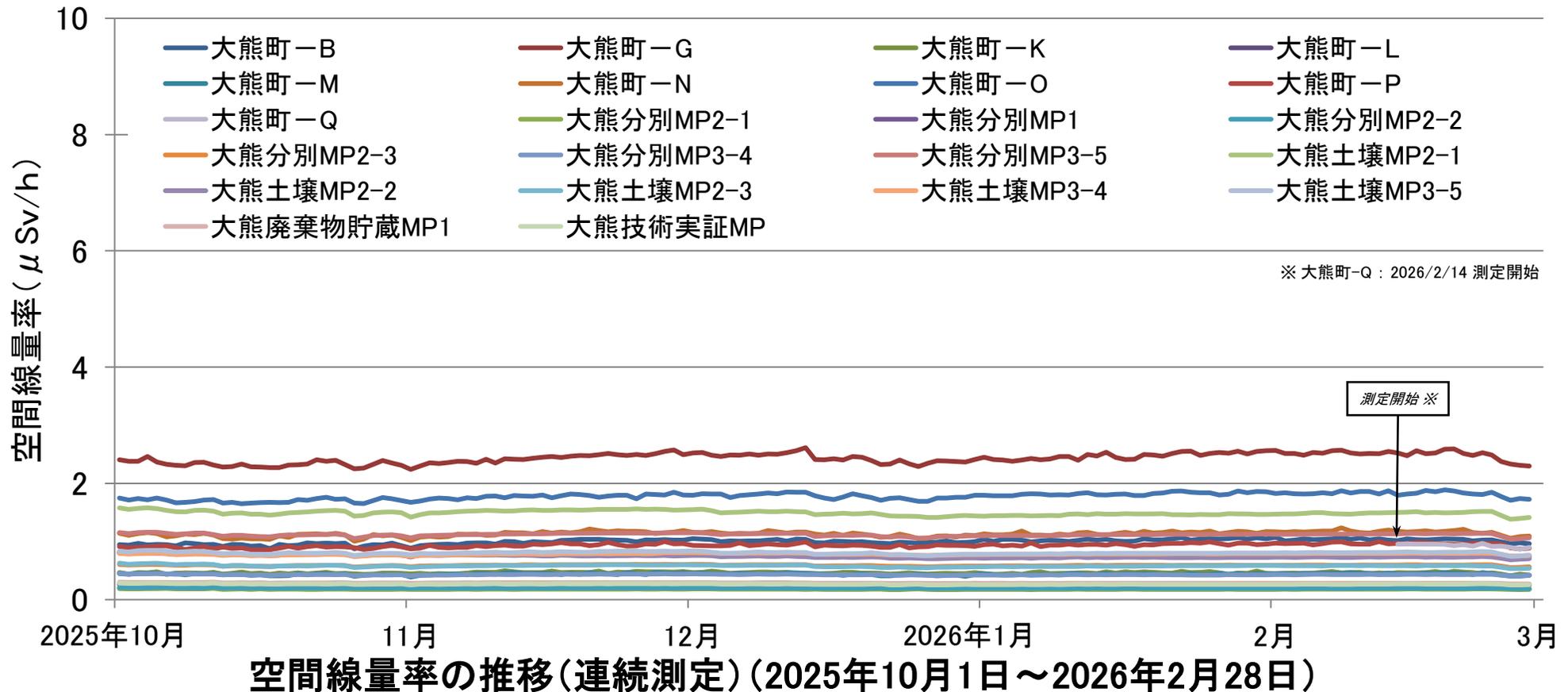
【凡例】

- 空間線量率測定地点 (リアルタイムデータ自動送信)
- 空間線量率測定地点 (連続測定週次データ回収)
- 空間線量率測定地点 (週次測定)
- 空間線量率測定地点 (月次測定)
- ▲ 地下水中放射能濃度測定地点 (月次測定)
- ▲ 地下水中放射能濃度測定地点 (週次測定)
- 大気中放射能濃度、空間線量率測定地点 (リアルタイムデータ自動送信)



空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（大熊町）

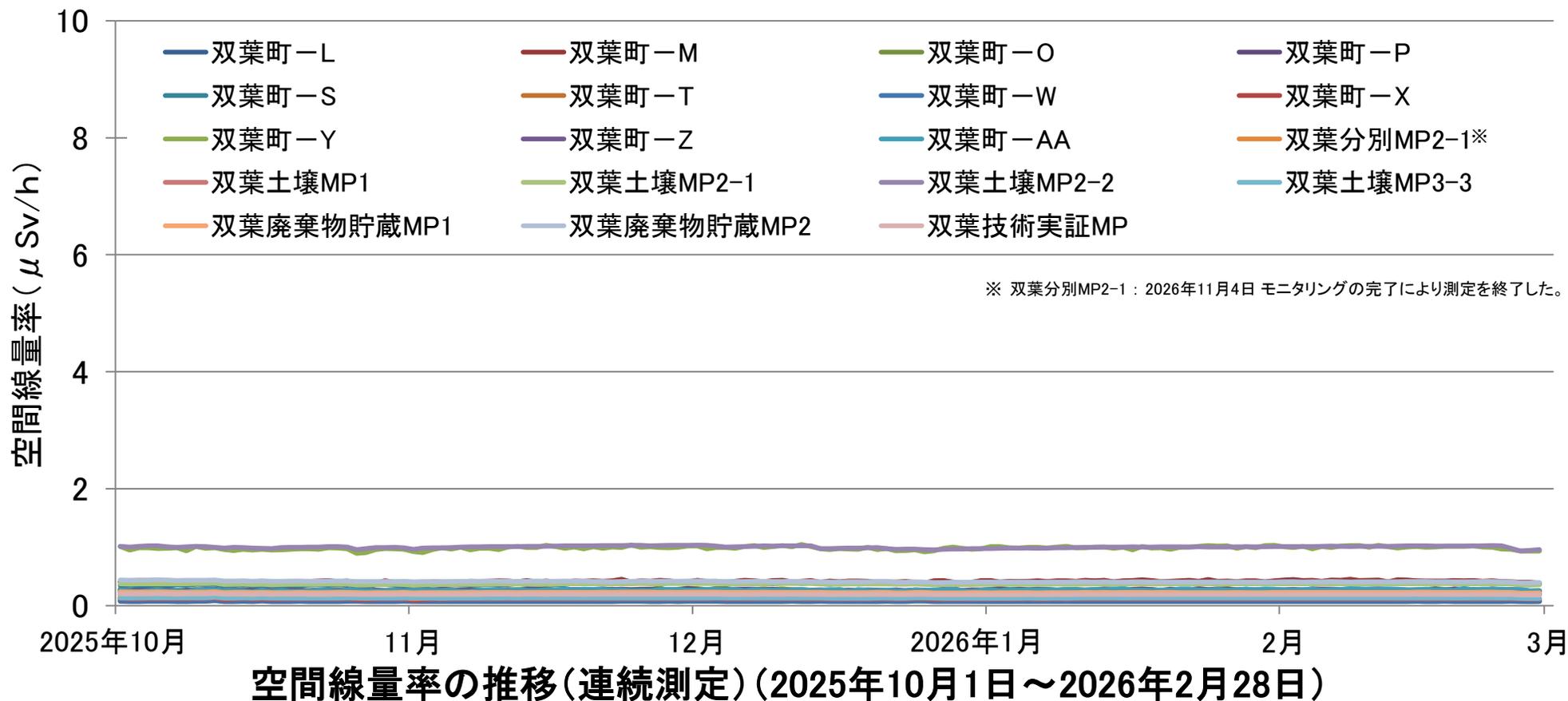
- モニタリングの地点数：連続測定22箇所、週次測定240箇所です空間線量率の測定を行っている。
- モニタリングの結果：空間線量率は0.20～5.14 $\mu\text{Sv/h}$ の範囲であり、降雨等による変動が見られたが、除去土壌等の保管・処理・貯蔵、灰処理ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵及び除去土壌等を用いた実証試験事業等による周辺への影響は見られなかった。また、解体作業を実施している施設や除去土壌の貯蔵作業が完了した施設においても周辺への影響は見られなかった。



○ 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値(1Bq/L)未満であることを確認した。

空間線量率及び地下水中の放射能濃度の測定結果（双葉町）

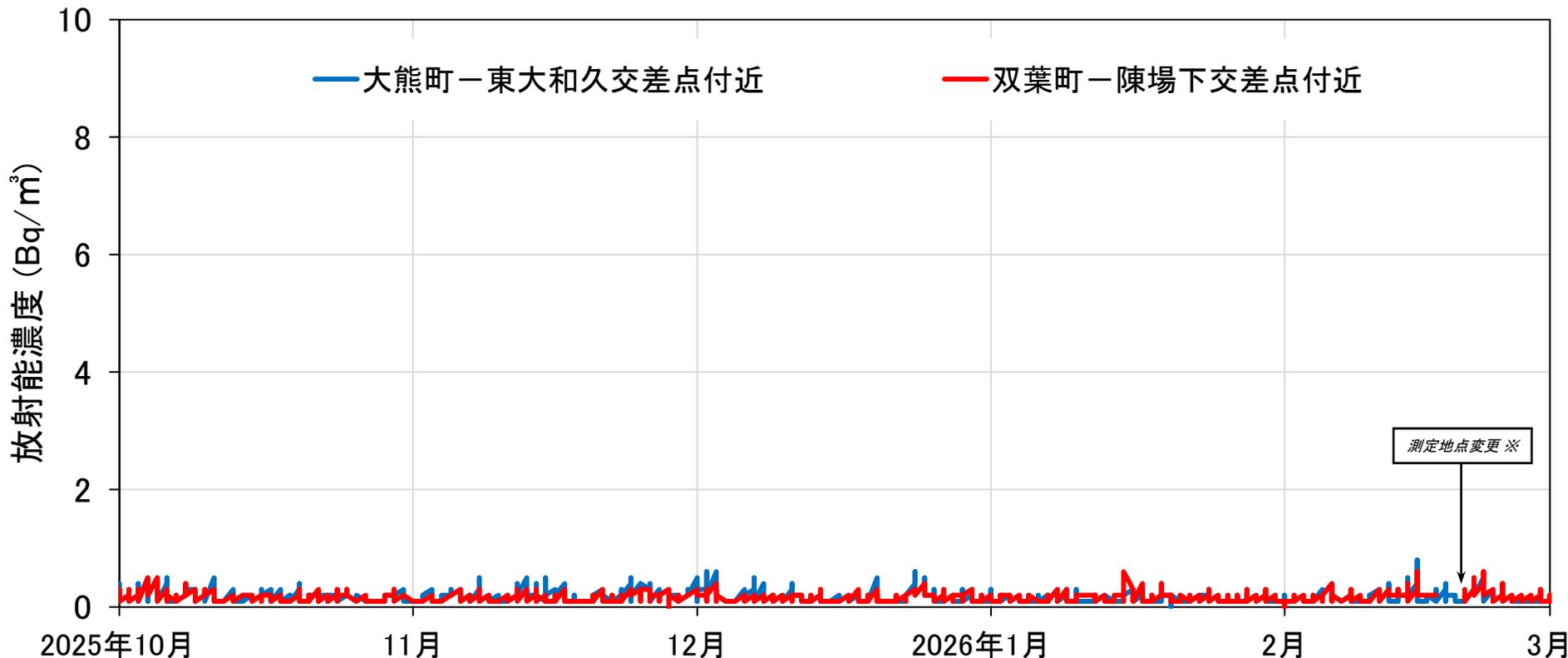
- モニタリングの地点数：連続測定19箇所、週次測定148箇所で行っている。
- モニタリングの結果：空間線量率は0.12～4.33 $\mu\text{Sv/h}$ の範囲であり、降雨等による変動が見られたが、除去土壌等の保管・貯蔵、灰処理ばいじんを封入した鋼製角形容器の貯蔵による周辺への影響は見られなかった。また、除去土壌の貯蔵作業が完了した施設においても周辺への影響は見られなかった。



○ 地下水中の放射能濃度は、全て検出下限値(1Bq/L)未満であることを確認した。

中間貯蔵施設区域境界における大気中放射能濃度の測定結果

- 区域境界における大気中放射能濃度は全て検出下限値未満であることを確認した(測定頻度:週1回)。
※検出下限値は数万分の $1\text{Bq}/\text{m}^3$ 程度、濃度限度はセシウム134濃度/20+セシウム137濃度/30 \leq 1
- 放射能濃度の変化をより迅速に把握するため、 β 線の放射能濃度をリアルタイムに監視している。
連続測定結果は下図のとおりであり、通常の変動の範囲内で推移している。

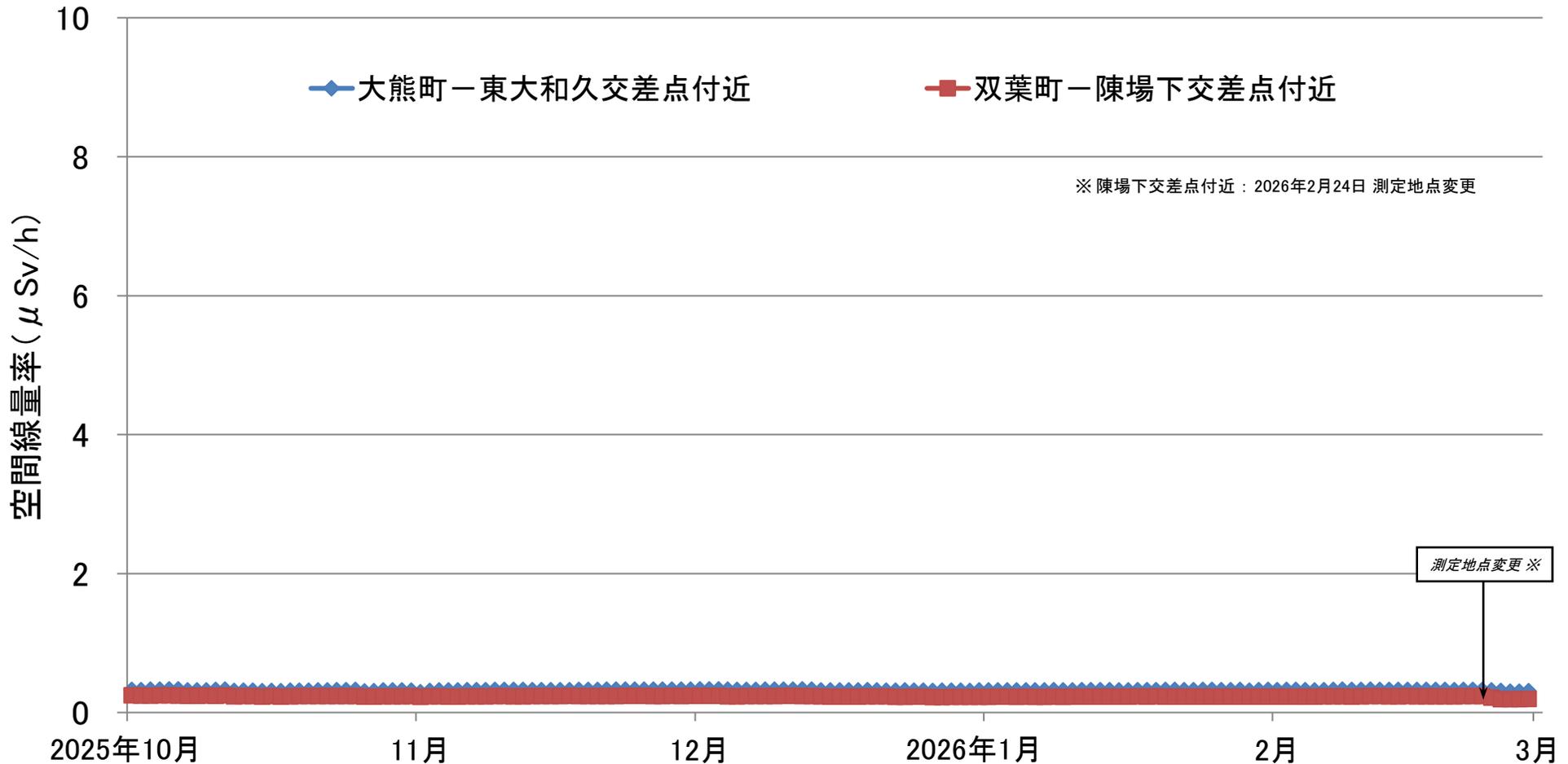


中間貯蔵施設区域境界における大気中の β 線の放射能濃度(連続測定)
(2025年10月1日～2026年2月28日)

※陳場下交差点付近：2026年2月17日～20日(うち、2月17日及び20日は一部時間帯)のリアルタイムデータについては、装置の移設を行ったため欠測となりました。
なお、装置の移設に際しては、同一型式の測定装置を用いて採取した試料(2月17日～19日 10時～15時)を測定し、いずれも検出下限値未満であることを確認しています。

中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の測定結果（連続測定）

○ 区域境界における空間線量率は下図のとおりであり、降雨等による変動が見られたが、通常の変動の範囲内で推移している。



中間貯蔵施設区域境界における空間線量率の推移（連続測定）
（2025年10月1日～2026年2月28日）

輸送路における放射線量率の測定結果

輸送路における放射線量率の測定地点

○ 輸送車両の通過地点のうち交差点や速度低下地点において、遮へい板付きの測定器を用いて周囲の放射線の影響を除去し、車道から歩道方向に入射する放射線量率の変化を測定している。



輸送路における放射線量率の測定結果

○ 輸送車両が通る時などに、数十秒間程度、平常時より高い放射線量率が観測される場合があったが、追加被ばく線量は十分に小さいことを確認した。

測定地点	当該地点を通過した輸送車両数 [台]	うち通過時に線量率の増加が観測されたもの[台]※ ¹	(参考) 当該地点の空間線量率 [μ Sv/h]	(輸送車両通過時)		
				追加被ばく線量率 (瞬間最大値) [μ Sv/h]※ ²	線量率の増加が観測された時間 (累積) [分]※ ²	追加被ばく線量 (累積) [μ Sv]
①南相馬IC	0	0	0.10	—	—	—
②浪江IC※ ³	221	10	0.21	—	1.3	0.0006
③大熊IC	22	0	0.17	—	—	—
④常磐双葉IC	2053	70	0.66	0.02	27	0.007

※¹ 各地点の放射線量率の測定結果について「測定期間の平均値+標準偏差の3倍」を超過した輸送車両数。

※² 測定は20秒単位。

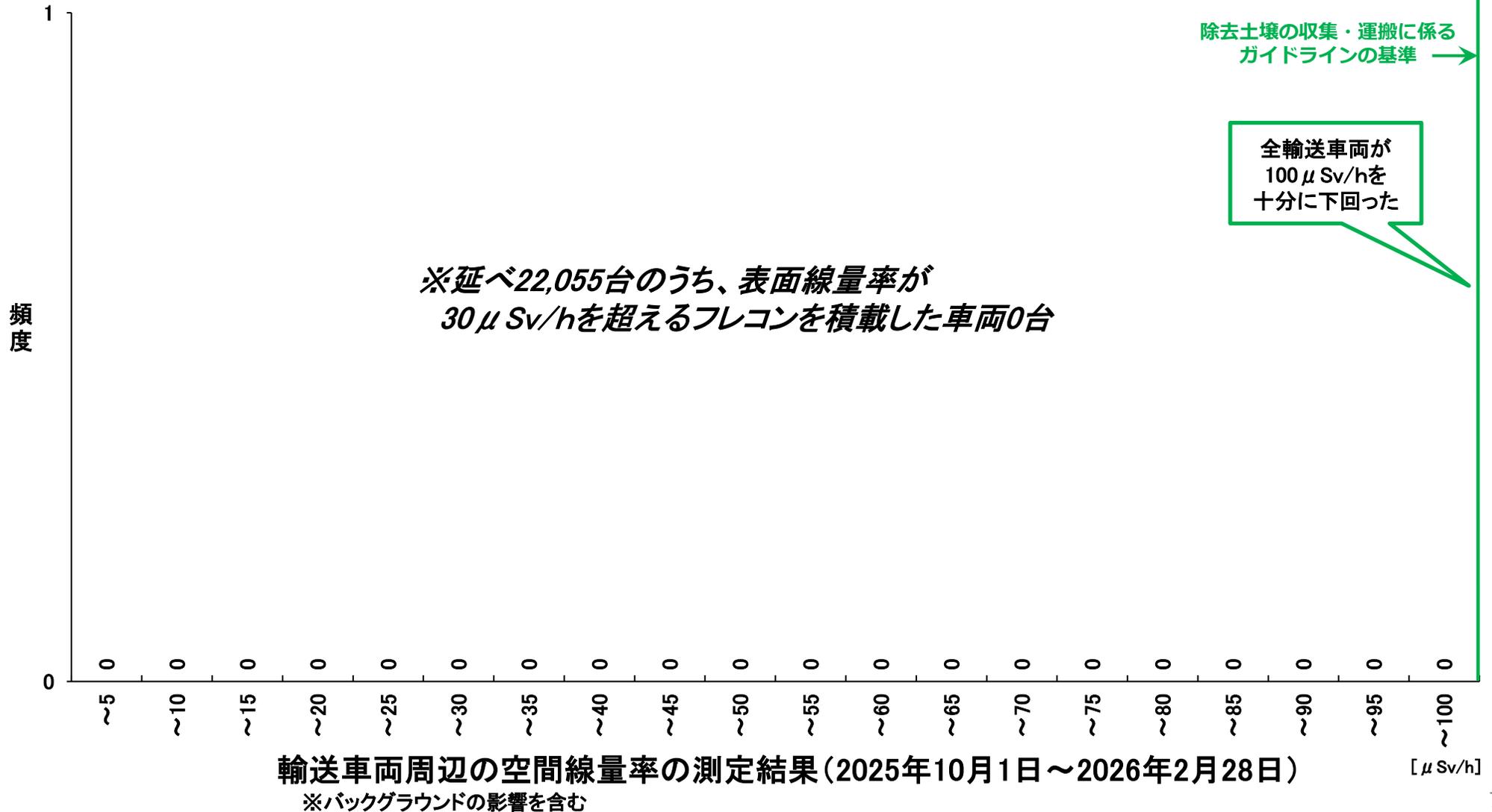
※³ ICにおける降車と乗車の輸送車両を対象としている。

輸送路における放射線量率の測定結果(2025年10月～2026年2月)

輸送車両のモニタリング結果

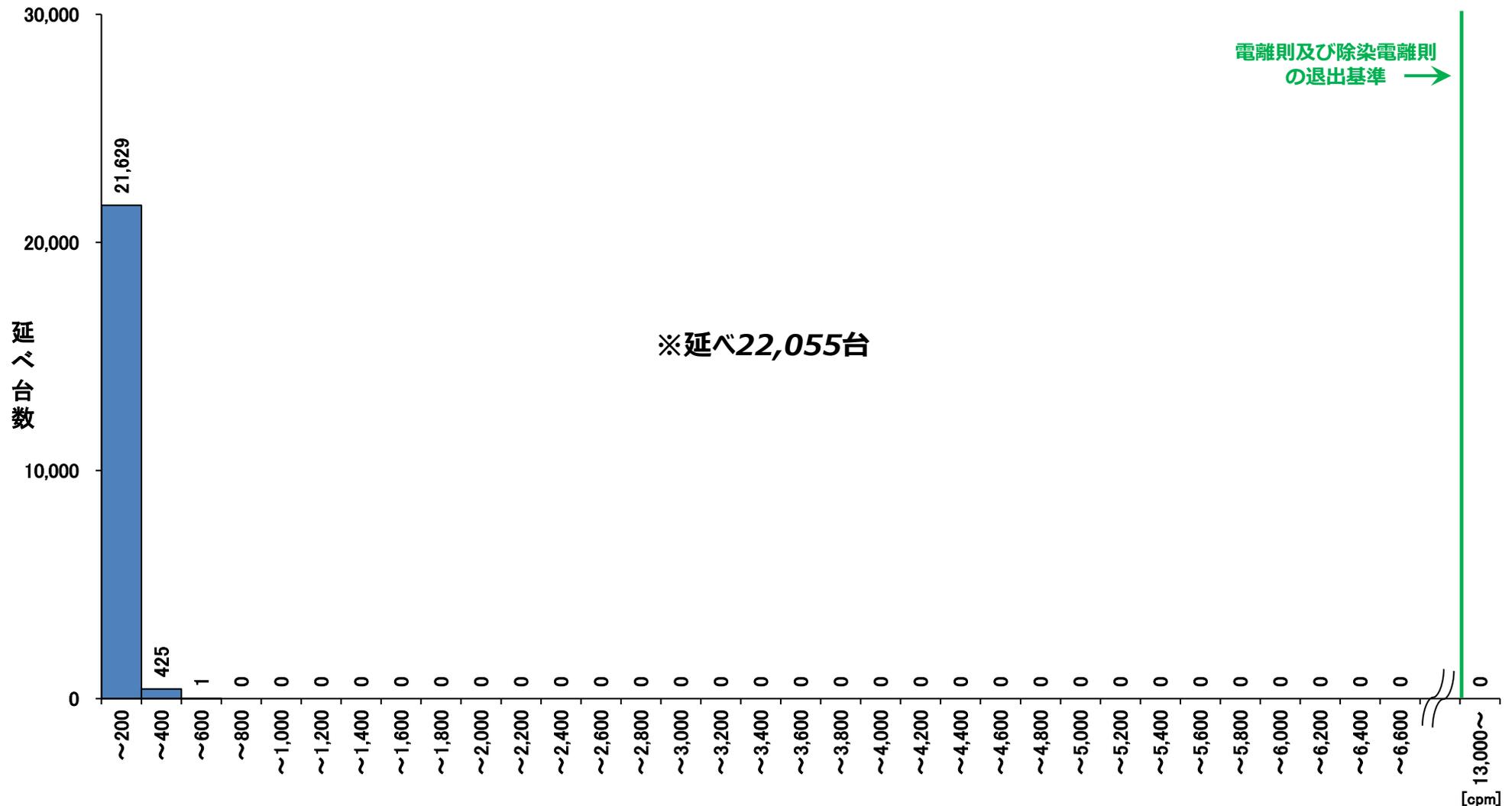
仮置場搬出時の輸送車両周辺の空間線量率の測定結果

- 仮置場からの搬出時に、表面線量率が $30 \mu\text{Sv/h}$ を超えるフレコンを積載した車両について、前後左右1メートル離れた地点で空間線量率を測定し、積載した除去土壌等による周辺への放射線の影響を確認する。



中間貯蔵施設退出時の輸送車両の表面汚染密度の測定結果

○ 中間貯蔵施設からの退出時に、除去土壌等を荷下ろした輸送車両の汚染検査(スクリーニング)を行い、電離則及び除染電離則に定められた基準を超えていないことを確認している。



輸送車両のスクリーニング時の最大の表面汚染密度の分布 (2025年10月1日~2026年2月28日)

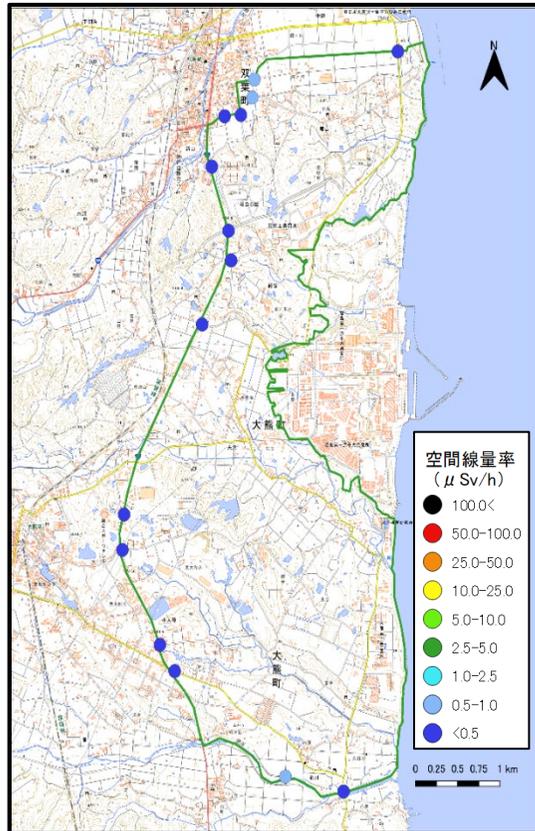
※表面汚染密度の値はバックグラウンドを含むグロス値

中間貯蔵施設区域境界(ゲート付近等)の モニタリング結果

中間貯蔵施設における区域境界（ゲート付近等）のモニタリングの実施について

- 特定復興再生拠点の避難指示解除を踏まえ、中間貯蔵施設区域の安全に係る情報提供として、中間貯蔵施設区域境界(ゲート付近等)の地表面のモニタリング(空間線量率及び表面汚染密度の測定)を実施している。
- 2025年12月の測定結果は以下のとおり。当該データはJESCOホームページにて公表している。

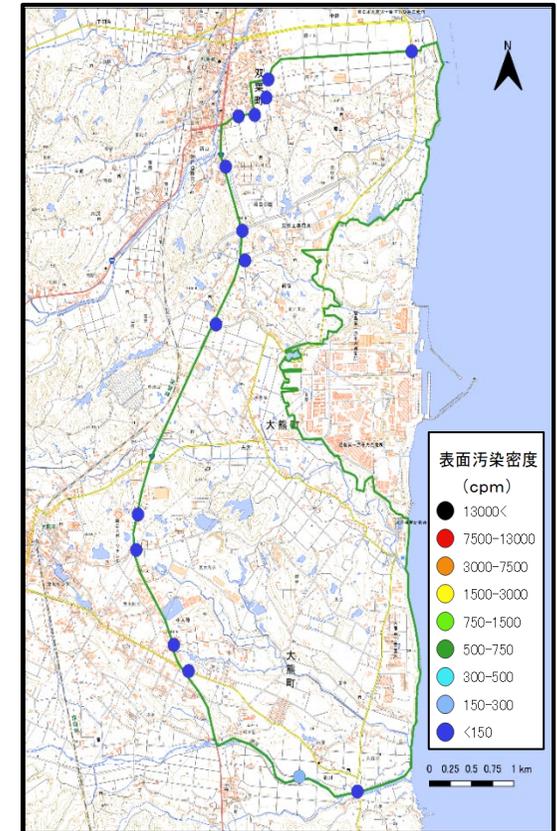
空間線量率 (at 1m)



空間線量率 (表面)



表面汚染密度 (計数率)

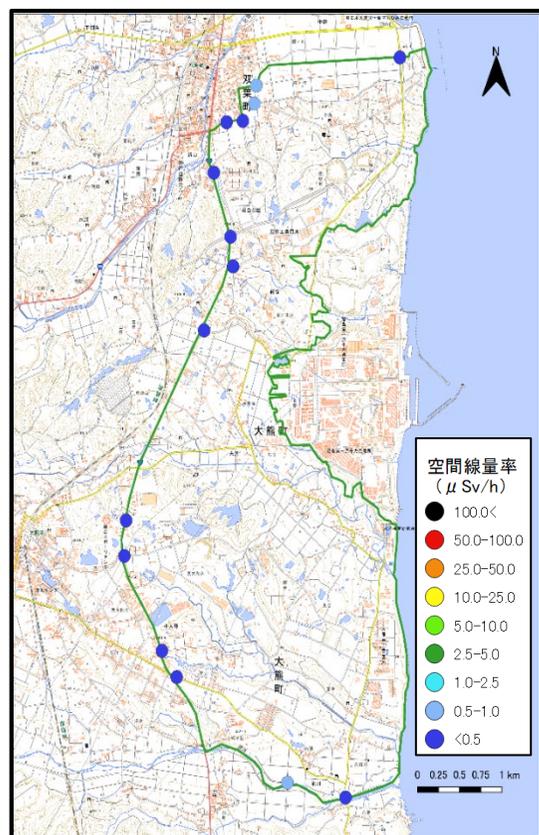


□ 中間貯蔵施設区域

中間貯蔵施設における区域境界（ゲート付近等）のモニタリングの実施について

- 特定復興再生拠点の避難指示解除を踏まえ、中間貯蔵施設区域の安全に係る情報提供として、中間貯蔵施設区域境界(ゲート付近等)の地表面のモニタリング(空間線量率及び表面汚染密度の測定)を実施している。
- 2026年3月の測定結果は以下のとおり。当該データはJESCOホームページにて公表している。

空間線量率 (at 1m)



空間線量率 (表面)



表面汚染密度 (計数率)



□ 中間貯蔵施設区域